

真田玉蔵坊文書と同文書目録

松 尾 剛 次

はじめに

ここで文書目録を刊行する真田玉蔵坊文書は、羽黒山妻帯修験の頂点に立っていた真田玉蔵坊家に伝わった文書群である。真田玉蔵坊家は、承久元（一二二一）年に起こった承久の乱に際し、鎌倉幕府から羽黒山に所司代として遣わされた真田家久に始まるという¹。

玉蔵坊文書は七一六点もある。そのほとんどは、一七 - 一九世紀の江戸時代の文書および冊子であるが、二点の中世文書（近世に書写された）が特に注目される。それらは、康暦二（一三八〇）年十一月五日付の「なかをく辺いのこほりのちしきとう々之事」（目録番号 2-136、以下、番号のみ記す）と応永二五（一四一八）年九月四日付「二迫うくい沢木仏等先達之者之預ける分書上 写」（1-1）である。それらは、中世における霞（修験者の縄張り）支配のありようを伝える貴重な史料であり、別稿で紹介し考察を加えた²。

ところで、羽黒修験は、山上の別当宝前院以下三十二院に暮らす清僧修験と麓の手向の三六〇坊に暮らす妻帯修験とに分かれる³。真田玉蔵坊家は、手向の妻帯修験の代表者として、種々の特権と義務を負っていた。玉蔵坊文書からも、そのありようを窺うことができる。

第一章 妻帯修験の頂点に立つ真田玉蔵坊

真田玉蔵坊家の当主は、真田七郎左衛門、才次郎、金十郎、右門（中世は四郎左衛門とも）などと名乗り、羽黒修験の在庁・御師であった（1-43）。在庁は、羽黒山の守札発給権と宿坊に道者を宿泊させる権利を持ち、御師は、在庁の発行した守札を持って檀那廻をするとともに、道者の三山参詣を先達した⁴。

真田玉蔵坊家は、南岩手と北宮城の一带に霞という縄張りを有していた（2-147-2）ので、隔年で檀那巡りを行っていた（3-253）。

¹ 戸川安章『出羽修験の修行と生活』佼成出版、一九九三、五七頁。

² 拙稿「羽黒修験の中世史研究 - 新発見の中世史料を中心に -」『山形大学大学院社会文化システム研究科紀要 創刊号』、二〇〇五年。

³ 戸川前掲『出羽修験の修行と生活』<前註（1）>三二頁。

⁴ 戸川前掲『出羽修験の修行と生活』<前註（1）>二七頁。

證文之事

(印判) 一、奥州南部之内閉伊四拾八郷

同 大崎之内 遠島六拾六郷 石(越)ごち 石之森迄

同 葛西之内 小鹿三拾三郷，二ノ迫四十八郷

右者無残処，御師・在庁役

同 葛西之内 気仙 本吉 巻ノ迫 三ノ迫 無能

右無残處，在廳役先規之通相違有

間敷者也

寛文十三 癸丑 季九月廿五日

羽黒山執行尊重院

圭海 (印判)

在庁

真田七郎左衛門



<2-147-2>

本史料 (2-147-2) は、寛文十三 (一六七三) 年九月二十五日付で、羽黒山執行尊重院圭海が、在庁真田七郎左衛門に陸奥国内にある霞の権限 (在庁役・御師役に区分される) を「先規のとおり」与えたものである。尊重院圭海は、將軍家継の生母、宝樹院増山氏の弟である⁵。

さらに、檀廻りの際の、宿場ごとの馬の用意や、檀那への守札とお土産物、それへの見返りにもらった金銀などについての記録が数多く遺されている。たとえば、次の史料 (4-331) からは、真田氏が延宝二 (一六七四) 年九月に二ノ迫・小鹿に、檀那巡に参ったさいに、何をもち

⁵ 『系図纂要』6 - 726 頁。



ていったかがわかる。守札のみならず、扇子や反物までもって行って、祈祷してやり、代わりにお金をもらうことになっていたことがわかり興味ぶかい。

(表紙)

^(一六七四)
延宝貳年

二之迫小鹿遺物之覚

寅ノ

九月廿四日

守札遺物之覚

九月廿三日

一、守札巻数 木綿巻端 扇式本茶巻斤

鷺沢太宝院

一、守札巻数 帯地、扇 肝煎 弥左衛門

(後略)

また、真田玉蔵坊家は、松例祭の主役ともいえる松聖が死去した場合は、その代理を務めることを義務付けられていたが、その臨時の松役勤仕関係の史料 (1-50-2) などもある。

次の史料は、寛保二 (一七四二) 年一二月二日付、松役補任状 (1-50-2) であるが、松聖役であった大門坊が重病になったことともなう補任で、「臨時之松役」とある。



補任松役

(朱印) 位上玉蔵坊

右准舊記之定式臨時

之松役令免許畢者天下

泰平国家豊饒祈願

可勵精誠者也，仍而令状

如件

寛保二^壬戌年十一月十二日

執行別当代

正光院法印弁宥 (印判)

そうした修験者に関わる役割のみならず，羽黒山内の鉄砲改め役・宗門改め役・目付け役・代官役を担当していた<例えば，享保八（一七二三）年八月一三日「乍恐書付ヲ以奉願候状（近年病身ニ付役儀退職願）」> 1-44）。それゆえ，鉄砲改役などに関する史料なども多い（例えば 1-64-2）。

第二章 政治権力との関係を知る史料

また，真田玉蔵坊文書には，当時の羽黒山を中心とした世俗権力との関係，たとえば，最上義光との関係を示すような史料までもある。

とくに，上の二点の文書は，慶長一七（一六一二）年六月四日付で出された最上義光発給文書である。横折り紙に最上義光の小黒印が押されている。すなわち，最上義光印判状である。

慶長一六（一六一一）・一七（一六一二）年に義光は庄内地方に検地を行い⁶，慶長一七



< 玉蔵坊文書 2-137 (2) >



< 玉蔵坊文書 2-140 >

(一六一二) 年にいっせいに所領安堵 (保証) と新寄進 (寄付) を行ったが、それら二点も、それに関連したものである⁷。

八石四舛者，但半物成

附置候，於山中之

其役儀等不可存

如在候者也，仍如件

^(一六一二)
慶長十七年

六月四日出羽少将 (小黑印)

羽黒山執行御坊

⁶ 『鶴岡市史 上巻』(鶴岡市役所，一九七四) 一八三頁。

⁷ これらは、『荘内史料集 古代・中世史料 下巻』鶴岡市，二〇〇四，四三五頁に紹介されているが、日付や翻刻に誤謬がある。

この玉蔵坊文書 2 - 137 (2) は、羽黒山の執行 (か) に、八石四舛を寄付し、山中の管理などの役儀の執行を命じている。大きさは、縦 17.0*横 52.4 センチである。

為扶持方七拾壹石

三斗七舛六合遣候

肝煎等之事不可

有油断候仍如件

(一六〇二)
慶長十七年

六月四日出羽少将 (小黑印)

羽黒

藤左衛門

次郎左衛門

玄蕃

八郎左衛門

この 2 - 140 文書は、羽黒山配下の肝煎 (有力百姓) に対して、七拾壹石三斗七舛六合を扶持 (給分) として与えたものである。大きさは 17,2*50.4 センチである。

宛名の藤左衛門らが肝煎であることは、慶長一三 (一六〇八) 年二月七日付けの年貢皆済状の宛名に肝煎藤左衛門と見え (1-2), 他の者も肝煎であろう。

⁸ 『山形市史 史料編 1 最上氏関係史料』一九七三、二五七頁。

⁹ 『山形県史古代中世史料 1』二一七頁。

最上義光慶長一七(一六一二)年發給文書

no	年月日	文書名	差出人	受取人	形態	典拠・参照	場所
1	慶長 17(1612)年 5月 9日	最上義光安堵状	最上義光	戸沢金左衛門	?	秋田藩家蔵文書	秋田市
2	慶長 17(1612)年 5月 9日	最上義光安堵状	最上義光	長山若狭	?	秋田藩家蔵文書	秋田市
3	慶長 17(1612)年 5月 9日	最上義光安堵状	最上義光	?	横折	鶏肋編所収文書(巻200)	鶴岡市
4	慶長 17(1612)年 5月 9日	最上義光安堵状	最上義光	市田五右衛門	横折	鶏肋編所収文書(巻200)	鶴岡市
5	慶長 17(1612)年 5月 9日	最上義光安堵状	最上義光	和田越中	?	鶏肋編所収文書(巻200)	鶴岡市
6	慶長 17(1612)年 5月 9日	最上義光安堵状	最上義光	和田左衛門	?	鶏肋編所収文書(巻200)	鶴岡市
7	慶長 17(1612)年 5月 9日	最上義光安堵状	最上義光	大津藤右衛門	?	大津文書, 小黑印	鶴岡市
8	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	河北一条八幡大夫	横折	一条八幡神社文書, 小黑印	飽海郡
9	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	下山添村八幡戸之内	横折力	鶏肋編所収文書(巻51)	鶴岡市
10	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	櫛引東郷村河内権現掲部	横折力	鶏肋編所収文書(巻51)	鶴岡市
11	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	金注連	横折力	鶏肋編所収文書(巻51)	鶴岡市
12	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	金峰山学頭坊	横折力	鶏肋編所収文書(巻51)	鶴岡市
13	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	庄内鶴岡常念寺	横折力	鶏肋編所収文書(巻51)	鶴岡市
14	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	高安寺隠居円用院	横折力	鶏肋編所収文書(巻51)	鶴岡市
15	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	高安寺	横折力	鶏肋編所収文書(巻51)	鶴岡市
16	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	庄内鶴岡般若寺侍衣	横折力	鶏肋編所収文書(巻51)	鶴岡市
17	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	藤島村法眼寺	?	鶏肋編所収文書(巻123)	鶴岡市
18	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	亀崎八幡別当	横折力	鶏肋編所収文書(巻193)	鶴岡市
19	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	金峰山権現仏供免	横折	金峰山神社文書	鶴岡市
20	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	井岡村観音仏供料	横折	井岡寺文書, 小黑印	鶴岡市
21	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	井岡村学頭	横折	井岡寺文書, 小黑印	鶴岡市
22	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	井岡村釈迦院	横折	井岡寺文書, 小黑印	鶴岡市
23	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	井岡村不退坊	横折	井岡寺文書, 小黑印	鶴岡市
24	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	井岡村威徳院	横折	井岡寺文書, 小黑印	鶴岡市
25	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	井岡村大学坊	横折	井岡寺文書, 小黑印	鶴岡市
26	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	井岡村円光坊	横折	井岡寺文書, 小黑印	鶴岡市
27	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	井岡村技林坊	横折	井岡寺文書, 小黑印	鶴岡市
28	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	鶴岡常念寺	横折力	常念寺文書, 小黑印	鶴岡市
29	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	下田河八幡別当	横折力	田川八幡神社, 小黑印	鶴岡市
30	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	田川湯村大日すわ大夫	横折力	今野文書, 小黑印	鶴岡市
31	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	長泉寺	横折力	長泉寺文書, 小黑印	鶴岡市
32	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	鶴岡四所之宮四所大夫	横折力	四所宮文書, 小黑印	鶴岡市
33	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	播磨京田村勝伝寺	横折	斉藤文書, 小黑印	西田川郡
34	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	狩川村八幡大夫	横折力	狩川八幡神社文書, 小黑印	東田川郡
35	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	庄内朝日八幡別当	横折力	朝日文書, 小黑印	庄内
36	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	羽黒山	横折	玉蔵坊文書 2 - 137 (2)	鶴岡市
37	慶長 17(1612)年 6月 4日	最上義光寄進状	最上義光	羽黒, 藤左衛門, 次郎左衛門, 玄蕃, 八郎左衛門	横折	玉蔵坊文書 2 - 140	鶴岡市

注 36・37 以外, 典拠は、『山形市史 史料編 1』による。

ところで、先の 2 - 137 (2) と 2 - 140 からは、多くのことがわかる。

表のように、慶長一七（一六一二）年五月九日付と六月四日付で、最上義光が三七通もの安堵状・寄進状を出している。いずれも庄内と由利郡の寺社・武士・肝煎（百姓）らに対してであり、慶長一六（一六一一）年に実施した検地（土地の面積・種類・年貢高・耕作人などの調査）の結果を踏まえたものである。これら玉蔵坊文書二点も、それら三七通の内の二点である。

従来は、最上義光が多数の寺社に寄進していることから、義光は信仰心が篤かったとされる。たしかに、他の史料から、最上義光が篤い信仰心を有していたことはいえるが、慶長一七年に一斉に安堵・寄付したのは、義光の信仰心によるというよりも、前年の検地を踏まえた、庄内支配の確立のためであったと考えられる。

現存するのは、三七通であるが、おそらく、大量に発給されたであろう。そのことは、横折り紙に、小黒印という押しやすい印判を使っていることにも現れている。小黒印自体は、天正九（一五八一）年九月一二日付知行宛行状（卯鶴宛てに安藤九郎成敗の地を宛行っている⁸）で使用しているが、用紙は縦紙である。

それゆえ、義光の横折り紙に小黒印の文書が 1 点でも遺っていたとすれば、おそらく同時に数多くの同様の文書が発給されたと推測される。たとえば、山形市内の常念寺には、慶長一六（一六一一）年五月二二日付けの最上義光の横折り紙に小黒印の印判状が遺っており⁹、やはり村山地区にも慶長一六年五月二二日付けで同様の印判状が多数出されたと推測される。

すなわち、義光の横折り紙に、小黒印の印判状は、すぐれて行政的な文書と推測される。このように、義光文書の世界を理解するうえでも、最上氏の庄内支配の画期を理解するうえでも、それら 2 点の文書は貴重である。

おわりに

以上のように、玉蔵坊文書は、当時の修験世界のみならず政治情勢も生き生きと伝わってくる史料群である。次頁以降で目録の翻刻を行う。

なお、本目録作成にあたって、鶴岡市立図書館郷土資料室のみなさんには大変お世話になった。また、星野正紘氏にも感謝の意を表します。さらに、田中大輔・菅原清華・福士瑛希・本間育美ほかのゼミ生諸君の協力もえた。

本研究は財団法人情報社会学研究所よりいただいた「山形県内アーカイブズの構築」（研究代表 松尾剛次）に対する奨学寄附金（平成 21 年度）の成果である。

羽黒山真田玉蔵坊文書目録

新番号	史料名	年代	差出人
玉-1-1	二迫うくい沢木仏等先達之者之預ける分書上写	応永 25(1418)年 9月 4日	真田某
玉-1-2	小経田村年貢皆済につき請受証	慶長 13(1608)年 3月 7日	下对馬守
玉-1-3-1	古例定之御証文包紙	慶長 7(1602)年 7月 1日	
玉-1-3-2	古例定之事(松聖之事他)	慶長 7(1602)年 7月 1日	寶善坊職宥源
玉-1-3-3	包紙(寶善坊有源法印様御筆下对馬守様御筆四通入)		
玉-1-4	小経田村年貢皆済につき請取証文	慶長 9(1604)年 1月 28日	下对馬守(印)
玉-1-5-1	小経田村年貢皆済につき請取証文	慶長 7(1602)年 12月 28日	執行宥源
玉-1-5-2	包紙	正徳 5(1715)年力	真田久武
玉-1-6	最上口大井沢村真言宗大日寺由緒(写)	慶長 15(1610)年 12月 朔日	玄円坊沙弥
玉-1-7	條々(宝善坊職二付規定)写	慶長 19(1614)年 7月 18日	最上家親
玉-1-8	小経田村年貢皆済につき請取証文	元和 3(1617)年 12月 28日	寶善坊宥俊
玉-1-9	徳川家康公七拾五ヶ条之事(写)	元和 4(1618)年 4月 17日	徳川家康
玉-1-10	小経田村年貢米皆済につき請取証文	寛永 7(1630)年 12月 27日	別当宝善院(天宥)
玉-1-11	小経田村年貢米皆済につき請取証文	寛永 11(1634)年 12月 28日	羽黒山別当寶善坊
玉-1-12	小経田村年貢皆済につき請取証文	寛永 3(1626)年 12月 27日	別当宝善坊(天宥)
玉-1-13	羽黒山寂光寺太業免許状	正保 3(1646)年 6月 2日	天宥
玉-1-14	朱印状(知行安堵状)写	寛文 5(1665)年 7月 11日	徳川家綱
玉-1-15	朱印状(知行安堵状)写	寛文 5(1665)年 7月 11日	徳川家綱力
玉-1-16	御進物帳写	寛文 5(1665)年 9月	
玉-1-17	羽黒山執行代々系図	延宝 2(1674)年秋	浄正房清海
玉-1-18	米借用状	延宝 9(1681)年 4月 9日	惣侍院, 真田七郎左衛門, 正重坊, 桜林坊, 上之坊, 安養坊, 鶴ヶ岡宿加判宇治勘助, 山田四郎左衛門, 取次北黒七左衛門
玉-1-19	御本社御破損惣入目勘定目録	延宝 9(1681)年 10月 28日	石井四郎兵衛, 他十三名
玉-1-20	荒沢橋御普請入目(用)勘定目録	天和 2(1682)年 6月 3日	石井七兵衛, 真田七郎左衛門他五名
玉-1-21	定	貞亨元(1684)年 7月 4日	淡路, 他六名
玉-1-22	朱印状(知行安堵状)写	貞亨 2(1685)年 6月 11日	徳川綱吉
玉-1-23	覚(御田地御差上覚書)後欠	貞亨 3(1686)年 より 28年	
玉-1-24	鉄砲持主村付相改帳	貞亨 5(1688)年 4月	羽黒山番主和合院, 年行事南流院, 般若院, 鉄砲吟味役人 桜林坊, 真田右門
玉-1-25	御改付書上ヶ申事(旦那場二通ノ證文写差上候節控)	元禄 2(1689)年 1月 25日	真田右門
玉-1-26	絵図(仙台北部沿岸図)	元禄 6(1693)年 9月 22日	本町清左衛門
玉-1-27	南部閉伊ノ内先達村付之覚	元禄 7(1694)年 7月 6日	真田在麿
玉-1-28-1	包紙		真田七郎左衛門永隆
玉-1-28-2	寶蔵坊先祖書之事	元禄 8(1695)年 7月 18日	寶蔵坊, 他二名
玉-1-29-1	包紙	元禄 8(1695)年	永忠
玉-1-29-2	包紙		
玉-1-30	請取申證文之事(鉄砲改に付)	元禄 14(1701)年 1月 8日	丸岡御領中村ノ佐藤十左衛門
玉-1-31	覚(道者奪取二付禁止之布達)	元禄 15(1702)年 6月	

受取人	形態	数量(枚数)	キーワード	大きさ	備考
木仏	状	1		32.5*62.5	
肝煎藤左衛門	状	1		26.2*17.3	
	状	1		65.2*47.2	
玉蔵坊真田七郎左衛門	状	1	古例定, 松聖, 松役神事, 入峯, 豆腐, 寶善坊	31.8*46	
	状	1	寶善坊有源法印様御筆下対馬守様御筆四通入, 宥源顔アリ	29.5*37.3	
肝煎さつま弁	状	1	小京田村上成御年貢九石六斗七升五合皆済	27.2*13.8	
肝煎藤左衛門	状	1	小京田村年貢百十三石五斗	24.8*24.5	
	状	1	祖父真田金重郎, 榑引大島村, 三浦九郎右衛門, 正徳五年六月, 真田久武	40*29.7	
	状	1	最上口大井沢村真言宗大日寺開山道智上人, 羽黒山曼陀羅堂, 福正寺良山, 二世	24.2*34.3	
宝前坊執行宥源	状	1	羽黒山手向, 善蔵坊, 寶善坊, まとう村	29.7*38	
肝煎藤左衛門	状	1	小京田村年貢米百八十六石六斗四升九合	35.2*26	
	冊	1	家康公, 天下太平	12.4*34.3	
肝煎藤左衛門	状	1	小経田村年貢百八十六石六斗四升九合, 本符之定納, 七拾五石七斗五舛, 出目之定納, 拾八石九斗参舛七合五夕八当引目, 都合式百四拾参石四斗六舛一合五夕	33.6*15.7	
肝煎彦八郎	状	1	小経田村年貢百八十六石六斗四升九合, 本符之定納, 七拾五石七斗五舛, 出目之定納, 拾八石九斗参舛七合五夕八当引目, 都合式百四拾三石四斗六舛一合五夕	34*21.7	
肝煎藤左衛門	状	1	小経田村年貢百八十六石六斗四升九合	34.1*23.1	
正順坊	状	1	寂光寺太業, 正順坊	36.6*49.5	
羽黒山権現社領	状	1	蔵有院様御朱印, 羽黒山社領千五百石餘事	29*38	
	状	1	蔵有院様御朱印, 羽黒山社領千五百石餘事	31.2*41	
	冊	1	御守板, 牛王, 殿様, 若殿様	14.9*36.2	
	状	1	羽黒山大先達華蔵院法印宥尊附弟, 浄正房清海, 永禄七年六月権大僧都正法印永慶, 密法伝持血脈	29.8*346.3	
御奉行所	状	1	拝借仕御米之事(147 俵御坡米), 手向町中	30.5*42.6	裏に貸渡状あり, 表・裏ともに破棄の×印あり
	状	1	羽黒権現本堂修復入目, 惣合金百七拾八兩一分錢八拾一貫七百九拾文	29.4*170.3	
	状	1	御本社御内陣に納め申し候控	29.6*106.1	
	状	1	一, 羽黒山山伏, 於住居本山之霞場者可受本山年行事支配事	33*89.3	
羽黒山権現社領	状	1	常憲院様御朱印, 羽黒山社領千五百石餘事	29.3*37.1	
	状	1	百六石高, 藤兵衛	29.3*236.0	
野沢喜六郎 角田新平	冊	1	今度鉄砲御改就被仰付候羽黒山寺院并衆徒社領鉄砲持主村付相改申上候事	30.5*20	
御奉行所	状	1	旦那場, 南部他	32.5*45	
	状	1	金華山	87.8*117.5	
和光坊	状	1	南部閉伊ノ内先達村付之覚, 岩泉村, 他二十四ヶ村	30.3*39.7	
	状	1	代々勅書上之草稿	33*13.1	
羽黒山御役所	状	1	寶蔵坊	28.9*74.3	
	上紙袋	1	南部旦那場	25.7*16.1	
	上紙袋	1	仙台牡鹿郡, 大肝煎回状	26*32	
羽黒山御役所	状	1	羽黒山権現様, 鉄砲	29.6*24.9	
	状	1	道者, 山形, 鶴岡, 引導	32.3*159	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-1-32	申渡事(松聖之規定)	元禄 17(1704)年 1 月 27 日	理善院
玉-1-33	定・請状	宝永 4(1707)年 6 月 7 日	小関定衛門, 他二名 / 俊京坊, 六位坊, 修学坊, 常行坊, 東蔵坊, 現正坊, 福蔵坊, 泉養坊, 弥勒坊, 竹之坊, 大門坊, 毎門坊
玉-1-34	鉄砲御改二付申上状	宝永 8(1711)年 4 月	羽黒山看主智妙院, 年行事在江戸経堂院, 同能林院, 真田七郎左衛門
玉-1-35	申渡覚(年末の行事書上)	正徳 2(1712)年 12 月 25 日	林光院真田七郎左衛門
玉-1-36	御三ヶ領中人川代山見分之上用水林中分御被給之品々承知仕候上為取替証文之事	享保 20(1735)年 4 月 25 日	手向村組頭大聖坊, 以下 46 名
玉-1-37	朱印状(知行安堵状)写	享保 3(1718)年 7 月 11 日	徳川吉宗
玉-1-38	小経田村肝煎太郎兵衛欠落仕候二付書付を以御訴訟申上候事(書上の御請書)写し	享保 4(1719)年 5 月	小経田村肝煎太郎兵衛, 他 22 名
玉-1-39	松役之事 写し	享保 4(1719)年 7 月 18 日	羽黒山寂光大先達智恵院暨者法印忍度
玉-1-40	鉄砲御改二付書上證文	享保 5(1720)年 3 月	羽黒山別當代施徳院 / 年行事正善院, 義本院 / 改役人真田七郎左衛門
玉-1-41	御郡中寺社領写	享保 5(1720)年 6 月 吉日	
玉-1-42	御郡中寺社領写	享保 5(1720)年 6 月 吉日	
玉-1-43	真田七郎左衛門由緒記	享保 7(1722)年 2 月 日	玉蔵坊職真田七郎左衛門久武
玉-1-44	乍恐書付ヲ以奉願候状(近年病身二付役儀退職願)	享保 8(1723)年 8 月 13 日	真田七郎左衛門
玉-1-45	乍恐書付ヲ以奉願候状(入会山出入一件控)	享保 12(1727)年 4 月 15 日	名主・組頭・百姓代
玉-1-46	駕籠訴出入(遠島御免) <折紙>	享保 15(1730)年 1 月 17 日	山本軍治
玉-1-47	覚(入会地境一件二付着)	享保 19(1734)年 10 月 20 日	三ヶ領村々役人
玉-1-48	北之院覚書(写)	享保 20(1735)年力	
玉-1-49	覚(金銀引替二付触書)	元文元(1736)年 5 月	覚王院, 願王院
玉-1-50-1	包紙		
玉-1-50-2	松役補任状	寛保 2(1742)年 11 月 12 日	執行別当代正光院法印弁宥
玉-1-51	口上書を以申上候状(松聖死去二付)	寛保 2(1742)年 11 月 9 日	玉蔵坊
玉-1-52	以書付奉願候状(松聖證文の儀二付)	寛保 2(1742)年 12 月 25 日	玉蔵坊
玉-1-53	乍恐以書付奉願候状(松聖死去の為拙者松役行法二付)	寛保 2(1742)年 11 月 7 日	玉蔵坊, 祐長坊
玉-1-54	覚書(今度御国廻二付)	延享 3(1746)年 3 月	
玉-1-55	条々(山内掟覚書)	延享 3(1746)年 3 月	
玉-1-56	御上申手形之事(朱印人足 8 人朱印伝馬 10 疋他差出に付)	延享 3(1746)年 5 月 6 日	手向本町名主金剛坊, 円宗坊
玉-1-57	御書付申上候状(巡見使通行二付掟書写)	延享 3(1746)年 5 月	円定坊, 他七名
玉-1-58	乍恐以書付願申上状(代官役赦免願)	寛延 4(1751)年 11 月 12 日	真田外記
玉-1-59-1	包紙		
玉-1-59-2	乍恐以書付願申上状(本社再建勸化願)	宝暦 7(1757)年 10 月	桜本坊, 以下 28 名
玉-1-60	無量院山麓目付役補任状案	宝暦 8(1758)年 10 月	執行別当代醫王院
玉-1-61-1	包紙		
玉-1-61-2	入峰次第覚書(写)	明和 2(1765)年 7 月 28 日	別当代智願院
玉-1-62	乍恐以書付奉願候状(真田兵庫旦那場跡目相続願上写)	明和 6(1769)年 2 月	真田兵庫
玉-1-63-1	包紙		
玉-1-63-2	松役補任状	明和 7(1770)年 11 月 6 日	執行別当代戒光院法印亮豊
玉-1-64-1	包紙		
玉-1-64-2	指上申一札(鉄砲打ち二付説状文)	安永 2(1773)年 5 月 29 日	五郎助, 長慶坊, 長伝坊, 儀兵衛, 金剛坊, 元右衛門
玉-1-65	指上申一札写(鉄砲改に付)	安永 2(1773)年 5 月 29 日	五郎助, 他二名
玉-1-66-1	包紙		
玉-1-66-2	松役補任状	安永 3(1774)年 11 月 3 日	執行別当代戒光院法印亮豊

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
松聖	状	1	松聖, 勸進, 続松, 宥俊	32.7*123.1	
山先達頭中, 惣先達中 / 真田七郎左衛門, 円成院	状	1	山内掟御請書控え, 大乘院, 道者, 旦那場免許, 清水大石田, 東叡山	30*333.3	宝永4(1703)年5月28日付の定とそれへの請状
鶴岡寺社御役所阿部惣内, 野沢与一左衛門	状	1	鉄砲,	30.7*71.2	
両聖(自坊, 正善坊)	状	1	大晦日之夜之御神事	29.1*37.6	
	状	1	笹川	29.5*152	
出羽国飽海郡庄内羽黒山権現社領	状	1	將軍様御朱印, 羽黒山社領千五百石餘事	29.1*38.1	
御代官所	状	1	小経田村肝煎太郎兵衛欠落仕候二付書付を以御訴訟申上候事	30.2*191.9	
文殊坊	状	1	松役之事	23.6*33.2	
鶴岡寺社御役所竹内八郎右衛門・服部吉兵衛	状	1	鉄砲	31.6*84.4	
	状	1	御朱印	14.5*19.3	
	状	1	御朱印	14.9*22.5	
	状	1	玉蔵坊永順	31.9*160.7	
性源院	状	1	宗門人別, 鉄砲改役, 目付役, 代官役,	32.2*75.3	
大山御役所	状	1	酒井左衛門尉様, 増川山	29.5*37.4	
真田七郎左衛門	状	1	東林坊	31.9*42.8	
右中人衆当所	状	1	入会山	29.8*112.9	
	状	1	天宥, 念仏堂, 北之院	28.3*48.7	
	状	1	金銀改作	29.5*75.4	
	状	1		50.8*37	
玉蔵坊	状	1	補任松役, 臨時之松役	37.2*51.2	
御役所	状	1	松聖, 病死, 金蔵坊兼真田式部, 大門坊	29.4*54.1	
両御代官所	状	1	松聖	29*75.2	
御役所	状	1	松聖, 大林坊, 不幸, 松役, 修験道, 鶴ヶ岡松山	32.6*84.4	
	状	1	泊屋	24.2*34.2	
	状	1	法度, 男女色道近世之事	24.4*34.2	
竹中源左衛門, 大村半右衛門, 奥村治郎兵衛	状	1	御朱印, 手向,	29.0*36.8	
両御代官	状	1	御巡見, 神路ヶ坂, 中之坂	29.2*129.1	
生田忠助他二名	状	1	重病, 家督	33.0*44.0	
	状	1		30.7*28.5	
醫王院	状	1	当山本社大破, 再建	24.0*85.6	
諸役人中, 惣家来中, 恩顧之者, 町並惣中	状	1	目付役之無量院	28.8*37.4	
			光林坊, 真田外記	22.9*32.6	
			真田外記, 光林坊, 入峯之故例, 和合院	17.3*131.4	
御役所	状	1	親外記病死, 旦那場, 月山王子	33.2*44.2	
	状	1	補任松役, 位上玉蔵坊	52.2*36.3	
玉蔵坊	状	1	補任松役, 位上玉蔵坊, 臨時之松役	36.3*52.5	
	状	1	五郎助証文	36.8*29.6	
真田七郎左衛門尉	状	1	竹筒	28.7*37.7	
真田七郎左衛門	状	1	竹筒	29.1*38.1	
	状	1	補任松役, 位上玉蔵坊	50.4*39.0	
玉蔵坊	状	1	補任松役, 位上玉蔵坊, 臨時之松役	36.0*52.4	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-1-67-1	包紙		
玉-1-67-2	仙台牡鹿郡旦那場檀廻山先達松之坊大肝煎衆より御廻文	天明元(1781)年間5月19日	丹羽了吉, 他二十一名
玉-1-68	乍恐奉願上候状(南部領檀那場安堵願)	天明7(1787)年9月	羽黒山御師真田在庁
玉-1-69-1	包紙		
玉-1-69-2	大業補任状	寛政11(1799)年10月1日	執行別当代篤行院法印義研
玉-1-70	乍恐以書付奉願上候状下書(継目安堵願書)	文化元(1804)年9月日	真田外記
玉-1-71-1	包紙		
玉-1-71-2	印鑑差出状	文化4(1807)年10月	羽州羽黒山別当代役人宮田平右衛門, 勝木友右衛門, 真田外記, 栄昌院,
玉-1-72	月山行者小屋目録	文化5(1808)年11月15日	大黒坊
玉-1-73	乍恐書付を以奉願上状(大黒院先祖之儀)(月山行者小屋相続願)	文化5(1808)年正月	真田七郎左衛門, 長伝坊, 清右衛門
玉-1-74	乍恐以書付奉願上候状(大黒坊相続二付)(月山行者小屋相続願)	文化5(1808)年11月	真田七郎左衛門, 長伝坊
玉-1-75	覚	文化10(1813)年10月	大黒坊
玉-1-76	御恩分調二付書上	文化12(1815)年2月	御院代普明院, 家老真田外記, 代官役吉祥院, 真田利兵衛, 目付役平井寛弥,
玉-1-77	包紙	文化13(1816)年5月24日	
玉-1-78-1	包紙		
玉-1-78-2	檀那場免許状	文化13(1816)年8月18日	大僧都覚諄
玉-1-79	差定状(松聖仕法書)	文政6(1823)年12月	玉蔵坊永隆
玉-1-80-1	包紙		
玉-1-80-2	松役補任状	天保4(1833)年10月29日	住楞伽院大僧都山海
玉-1-81-1	包紙		
玉-1-81-2	御祈祷祝願文	天保4(1833)年10月	玉蔵坊永良
玉-1-82-1	法名状	嘉永4(1851)年7月	求道考
玉-1-82-2	法名状		
玉-1-82-3	礼紙力		
玉-1-83	花押撰定状	嘉永6(1853)年10月吉日	澄海
玉-1-84-1	包紙		
玉-1-84-2	大業補任状	安政3(1856)年10月15日	海龍王院大僧都澄海
玉-1-84-3	紙		
玉-1-85	券文(金50両借用状)	安政3(1856)年12月	借主 真田七郎左衛門, 加印吉祥坊, 加印 芳賀治郎左衛門
玉-1-86-1	包紙		
玉-1-86-2	書翰(真田在庁檀廻に付御案内下され度)	安政5(1858)年10月	大肝入平塚源兵衛
玉-1-87	書状(真田在庁檀廻に付書状)	安政5(1858)年10月	大肝入長坂平左衛門
玉-1-88-1	包紙		
玉-1-88-2	絵圖(御曲輪之圖并御殿内之圖)	文久元酉(1861)年5月上旬	
玉-1-88-3	絵圖(御曲輪之圖并御殿内之圖)	文久元酉(1861)年5月上旬	
玉-1-89-1	包紙		
玉-1-89-2	念書	文久2(1862)年9月	真受院権僧正
玉-1-90	券文(金五両借用状)	文久2(1862)年極(12)月	真田新七郎, 芳賀治郎左衛門, 池野養弥
玉-1-91-1	包紙		
玉-1-91-2	大業補任状	慶応3(1867)年5月1日	別当執行権僧正官田
玉-1-92	乍恐書付を以奉願状(役儀退職願)	寅年2月5日	真田七郎左衛門
玉-1-93	書状	2月13日	尊重院玄海
玉-1-94	七郎左衛門役儀取上に付書状	2月14日	北之院
玉-1-95	松聖宿坊之儀二付書状	2月27日	年行事儀本院, 同断正善院
玉-1-96-1	包紙		

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
	状	1	仙台牡鹿郡旦那場, 檀廻山先達松之坊	66.9*32.2	
	状	1	真田在庁	15.1*93.0	
寺社御奉行所	状	1	祈祷, 伝馬	33.6*153.7	
	状	1	補任大業, 玉泉坊	49.9*38.2	
玉泉坊	状	1	補任大業, 玉泉坊	39.1*51.9	
栄昌院, 勝木友右衛門	状	1	栄助, 継目安堵	28.7*36.3	
	状	1	羽州羽黒山御師, 真田在庁	41.0*30.2	
	状	1	印鑑, 羽黒山別当, 当山本社再建	33.1*44.8	
勝木友右衛門, 栄昌院	状	1	扇子, 御樽, 御禮録	32.8*44.8	
御役所	状	1	大黒坊, 月山行者小屋	33.3*93.9	
御代官所	状	1	大黒坊, 跡式相続, 行者小屋	29.0*33.0	
勝木門弥, 三光坊	状	1	月山行者小屋安堵目録所持之事, 時納戸栄昌院, 勝木友右衛門	24.5*32.9	
	状	1	御恩分, 庄蔵院	15.5*21.8	
	状	1	時役人書付, 御家老真田外記永忠, 正光院覚仙, 御代官, 吉祥院, 真田利兵衛, 大目付, 平井寛弥, 御恩分年行事真田左衛門永隆, 勝木門弥, 大狂蔵院大僧都覚諄御代	24.5*21.8	包紙だが, 当時の別当配下の役人がわかる。
	状	1	免許状, 福圓院	53.0*38.6	
福圓院	状	1	奥州南部之内遠野拾二郷, 御師役	38.6*52.1	
	状	1	久運坊, 角野坊, 教任坊, 定円坊, 長傳坊	33.0*44.6	
	状	1	補任松役, 玉蔵坊	53.0*32.9	
玉蔵坊	状	1	補任松役, 位上玉蔵坊, 臨時之松役	38.5*52.5	
	状	1	御祈祷祝願文, 永良	45.0*31.2	
	状	1	天下泰平(永良十八歳)	33.3*45.1	
真田務永起	状	1		36.2*49.8	
	状	1	真田務, 永晁	17.9*7.0	
	状	1		14.0*23.9	
真田務	状	1	花押, 永起	36.6*49.7	
	状	1	補任大業, 大蔵坊	52.7*40.7	
大蔵坊	状	1	上川代村, 隆信院	40.9*52.7	
	状	1		17.3*13.6	
御勘定所	状	1	金五十両	28.9*37.1	
	状	1	添翰	27.2*28.4	
肝入治三郎他 13 名	状	1	檀廻	15.9*108.9	
十八成組肝煎衆	状	1	真田在庁	16.1*59.5	
	上紙袋	1	御曲輪之圖壹枚, 御殿内之圖壹枚	32.6*19.7	
	状	1	真田七郎左衛門什物	54.4*74.7	
	状	1	真田七郎左衛門什物	52.8*72.5	
	状	1	念書, 是心房	37.0*28.4	
真田新七郎	状	1	松聖勸進	29.0*37.8	
御隠殿御納戸衆中	状	1	金五両, 年一割	28.8*36.9	
	状	1	補任大業, 少納言	53.4*39.9	
花蔵院弟子少納言	状	1	大業	40.4*51.9	
性源院	状	1	病身	30.9*39.8	
自証院, 真田七郎左衛門	状	1	金子二百疋	37.6*52.0	
真田七郎左衛門	状	1	恵成房	15.0*60.2	
林光院, 真田七郎左衛門	状	1	松聖宿坊	32.8*43.7	
	状	1	追加	32.0*43.6	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-1-96-2	追加(勤方二付)	弘化 5(1848)年 2 月	海龍王院
玉-1-97	(檀那場別当代村名并肝入・初穂銭書上) (前後欠)	3 月 14 日	
玉-1-98	(盛岡城下檀廻二付申入書)	(寛永 8 [1631] 力) 辛未 3 月 14 日	真田在鷹俊永
玉-1-99	口上(鉄砲證文の件)	3 月 15 日	生田忠介
玉-1-100-1	生田忠介書状(鉄砲證文のこと)	3 月 19 日	生田忠介
玉-1-100-2	覚土代	3 月 19 日	真田七郎左衛門
玉-2-101	生田忠助書状(鉄砲證文差上の件につき)	巳年 3 月 22 日	生田忠助
玉-2-102	羽黒山鉄砲覚(句の鉄砲の筒・口・台の覚書)	3 月 24 日	
玉-2-103-1	包紙		
玉-2-103-2	書状断簡(真田在庁檀廻に当り当檀中困窮に付書状)	3 月 29 日	新田目佐兵衛道昌, 服部七左衛門保実
玉-2-103-3	書状断簡(真田在庁檀廻に当り当檀中困窮に付書状)	3 月 29 日	新田目佐兵衛道昌, 服部七左衛門保実
玉-2-103-4	書状断簡(真田在庁檀廻に当り当檀中困窮に付書状)	3 月 29 日	新田目佐兵衛道昌, 服部七左衛門保実
玉-2-104	口上(巡見使羽黒へ來駕二付人馬提出之事)	寅 4 月 28 日	長慶坊(羽黒山人馬役)
玉-2-105	結縄人足覚(案)	5 月 1 日	
玉-2-106	書状(真田在庁檀廻につき)	亥 5 月 6 日	大庄屋阿部丈助
玉-2-107-1	包紙		
玉-2-107-2	書状(乱気の者抱置きで太田次兵衛重料につき書状)	5 月 7 日	御執当・伝法院専海, 円覚院公順
玉-2-108	乍恐以書付訴訟申上候事(病気につき, 檀那場・家屋敷没収につき願い)	寅 5 月 17 日	真田七郎左衛門
玉-2-109	写(羽黒と熊野と異論之儀日光御門跡様より被聞召届書 後欠)	5 月 27 日	観理院
玉-2-110	書状(檀那場相論一件)	6 月 20 日	大勝寺
玉-2-111-1	包紙		
玉-2-111-2	不幸大林坊松勸進渡口覚	6 月	
玉-2-111-3	松勸進渡り口の覚		
玉-2-112	乍恐口上書を以願申上候事(相役願)	亥 7 月 25 日	真田七郎左衛門
玉-2-113-1	真田在應檀廻二付布達	9 月 19 日	八木喜左衛門
玉-2-113-2	同上	同上	同上
玉-2-114	受取状	9 月 3 日	加賀山甚太夫
玉-2-115-1	口上覚控断簡(去年八月林光院出許の件御尋につき返答)	卯 10 月 1 日	真田四兵衛
玉-2-115-2	口上覚控断簡(去年八月林光院出許の件御尋につき返答)	卯 10 月 1 日	真田四兵衛
玉-2-115-3	口上覚控断簡(去年八月林光院出許の件御尋につき返答)	卯 10 月 1 日	真田四兵衛
玉-2-116-1	包紙		
玉-2-116-2	書状	10 月 26 日	観理院, 圓覚院
玉-2-117-1	口上断簡(松聖常性坊去晦日死去につき)	卯 11 月 4 日	円成院, 真田七郎左衛門, 安養院, 落金左衛門, 能林院
玉-2-117-2	口上断簡(松聖常性坊去晦日死去につき)		
玉-2-117-3	口上断簡(松聖常性坊去晦日死去につき)		
玉-2-118-1	乍恐書付を以奉願上候事(扣) (松聖役常正坊死去に付玉蔵坊代松役相勤ム) 断簡	卯 11 月 9 日	麓妻帯衆徒惣代, 大行坊, 大聖坊他 15 名
玉-2-118-2	乍恐書付を以奉願上候事(扣) (松聖役常正坊死去に付玉蔵坊代松役相勤ム) 断簡		
玉-2-119-1	以口上書奉願候事(松聖大行坊死去につき)	戌 12 月 20 日	玉蔵坊
玉-2-119-2	以口上書奉願候事(松聖大行坊死去につき)	戌 12 月 20 日	

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
真田七郎左衛門	状	1	別紙之通り	36.3*49.6	
	冊	1	人頭貳拾叁人, 肝入本田伝四郎他	27.5*16.6	
石井伊賀守	状	1	閉伊郡真田在庁	31.4*93.0	
真田七郎左衛門	状	1	鉄砲證文	15.0*29.0	
真田七郎左衛門	状	1	鉄砲證文	15.0*70.7	
	状	1	連名列居次第	14.6*30.7	
真田七郎左衛門	状	1	毎年, 鉄砲證文, 印形	14.9*31.1	
	状, 折紙	1	御本社鉄砲, 嘉左衛門, 善瀧坊, 治部左右衛門	30.6*39.6	
	状	1	新田目佐兵衛, 服部七郎左衛門	27.4*40.6	
羽黒山得禅院	状	1	百年断絶, 真田在庁, 檀那場, 吾師, 閉伊郡基困窮, 羽黒山, 大勝寺	16.4*22.0	
羽黒山得禅院	状	1	百年断絶, 真田在庁, 檀那場, 吾師, 閉伊郡基困窮, 羽黒山, 大勝寺	16.5*46.6	玉-2-103-2, 3, 4は一つながり
羽黒山得禅院	状	1	百年断絶, 真田在庁, 檀那場, 吾師, 閉伊郡基困窮, 羽黒山, 大勝寺	16.5*108.2	玉-2-103-2, 3, 4は一つながり
寺社御奉行所	状	1	御巡見様羽黒山へ御出, 生田忠助, 人馬	14.6*61.4	
	状	1	結縄, 三ヶ沢人足他, 三経田	29.4*38.7	
庄屋茂左衛門, 七郎兵衛等,	状	1	真田在庁檀廻	15.6*68.2	
	状	1	御執當より御書札	30.0*41.0	
羽黒山衆徒惣中, 年行事中, 真田七郎左衛門	状	1	佐竹右京大夫の御家頼金光忠兵衛, 太田平次兵衛, 乱気	37.5*52.7	
円学院	状	1	真田次郎大夫, 承久年中, 相役人, 覚善院, 檀那場, 家屋敷, 召上	32.6*89.0	
	状	1	日光山御門跡, 羽黒山と本山修験出入	29.2*36.0	
真田七郎左衛門	状	1	華蔵院	16.4*43.5	
	状	1	大林坊松勸進	28.8*22.0	
	状	1	藤島, 宥源経田, 松根, 櫛引, 狩川等	24.4*33.6	
	状	1	藤島, 宥源経田, 松根, 櫛引, 狩川等	29.5*35.7	
覚前院	状	1	病気, 真田式部, 式部追放, 酒井大学頭, 相役	31.1*40.7	
石堂弥三郎代彦兵衛殿他 20 名	状	1	小鹿, 遠島, 檀那場	33.2*42.7	
同上	状	1		32.8*44.3	113-1 と 113-2 は続いている
	状	1	昆布, 御酒, 麦粉	16.5*31.7	
両御執當	状	1	林光院, 智那院, 圓成院	27.8*25.1	
両御執當	状	1		27.5*37.4	115-1, 2, 3 はつながり
両御執當	状	1		27.6*37.6	115-1, 2, 3 はつながり
	状	1		35.8*27.1	
羽黒山年行事兩人 別当内真田七郎左衛門	状	1	尊重院, 上方愛宕山, 看坊	20.1*100.2	
智妙院	状	1	松聖常性坊	14.8*30.9	
				14.8*37.6	
				14.8*42.1	
御役所	状	1	松聖役, 常正坊, 死去, 代松役, 玉蔵坊	29.4*36.1	
				29.3*38.3	118-1 に接続
両御代官所	状	1	大門坊不幸につき, 松役, 大林坊	29.5*76.8	
				29.4*19.4	119-1 に接続

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-2-120	月牌帳(断簡)		
玉-2-121	別当旦那場之内参詣引導願之通当年令免許候付相定法度之條々(後欠)		
玉-2-122	銀子三枚(包紙のみ)		南部大膳大夫
玉-2-123-1	祝詞(包紙)		
玉-2-123-2	祝詞		
玉-2-124-1	祝詞(包紙)		
玉-2-124-2	祝詞		
玉-2-124-3	例年祝詞		
玉-2-125	檀那場免許状(包紙のみ)		
玉-2-126	檀廻中小遣帳		
玉-2-127	鉄炮御改二付申上候(羽黒権現寄進筒)		羽黒山観音院, 真田七郎左衛門等
玉-2-128	大業補任(状写)	慶長 11(1606)年 1 月 16 日	夏一尊量
玉-2-129-1	包紙		
玉-2-129-2	御傳馬御証文写	寛文 5(1628)年 9 月 20 日	
玉-2-129-3	御傳馬御証文写	寛永 6(1629)年 10 月 12 日	
玉-2-129-4	御傳馬御証文写	寛永 6(1629)年 10 月 12 日	
玉-2-129-5	伝馬切手(包紙)		
玉-2-129-6	御傳馬御証文	天明 7(1787)年 9 月 17 日	小向周右工門
玉-2-129-7	筆写覚の付箋		
玉-2-130	社殿等造営記録		
玉-2-131	某書き上げ断簡	貞享 5(1688)年力	
玉-2-132	寂光寺執行職之儀	明治 7(1874)年 1 月 3 日	
玉-2-133	口達書(一夜布施籠りの者に対する告文)		延暦寺執事
玉-2-134-1	包紙		
玉-2-134-2	大先導授與書	明治 14(1881)年 10 月 21 日	国幣三山神社
玉-2-135-1	包紙		
玉-2-135-2	大祝部補任状	明治 14(1881)年 10 月 21 日	国幣三山神社
玉-2-136	なかをく辺いのこほりのちしきとう々之事	康暦 2(1380)年 11 月 15 日	某(真田氏)
玉-2-137-1	包紙		
玉-2-137-2	最上義光印判状	慶長 17(1612)年 6 月 4 日	出羽少将(最上義光)
玉-2-138	執行宥源下状	慶長 12(1607)年 5 月 28 日	宥源
玉-2-139	年貢皆済状	慶長 14(1609)年 12 月 14 日	實円, 同七郎左衛門
玉-2-140	最上義光印判状	慶長 17(1612)年 6 月 4 日	出羽少将(最上義光)
玉-2-141	執行下状	元和 6(1620)年 12 月 吉日	執行實善坊宥俊
玉-2-142	覚	寛永 8(1631)年 8 月 20 日力	刑部卿
玉-2-143	覚		
玉-2-144	羽黒山寂光寺大業授與状	寛永 18(1641)年正月 20 日	宥譽
玉-2-145	坊号授與状	明暦 4(1658)年 6 月 15 日	真田在廳茂禮
玉-2-146	大業補任状	寛文 10(1670)年 12 月 4 日	羽黒山執行別当尊重院圭海
玉-2-147-1	包紙		

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
	状	1	権大僧都永忠, 文政元年三月十日, 實相院 貞譽妙智大姉, 文政四年五月廿一日, 権大 僧都永隆, 天保十年正月廿八日, 空源院觀 秋妙光大姉, 同年八月朔日	16.5*12.7	
	状	1	別当旦那場,	29.0*39.2	
	状	1	銀子三枚	36.1*49.7	
	状	1	祝詞	52.8*39.3	
	状	1	神拝詞	39.5*53.2	
	状	1	祝詞	45.9*32.3	
	状	1	補屋昇神祝詞	32.8*45.2	
	状	1	福王寺稻荷神社	32.6*45.9	
真田七郎左衛門	状	1	旦那場免許状, 真田七郎左衛門	64.6*47.2	
	冊	1	寺分之御米, 四月二十二日, 二十三日, 御 米, 向町酒屋等	13.8*16.8	
(庄内藩)興津儀右衛門, 小倉孫 三郎	状	1	鉄砲一丁, 羽黒権現奇進筒	29.2*37.1	
豊前守	状	1	羽黒山寂光寺大業補任, 宝生院, 手向大門 坊	29.1*37.4	
	状	1	御傳馬御証文写	28.8*38.0	
	状	1	在庁, 傳馬人足	29.0*38.2	
両分中代官肝煎	状	1	在庁, 傳馬	29.6*39.2	
両分中代官肝煎	状	1	在庁, 傳馬	31.9*43.2	
	状	1	傳馬切手, 盛岡より藪川	30.2*40.0	
	状	1	傳馬一匹, 羽黒山真田在庁閉伊郡檀那場廻 村につき, 盛岡より藪川野田宮古大樋遠野 より仙台境まで	16.7*36.2	
	状	1	寛永六年, 慶安元年	14.6*5.4	
	状	1	能除太子堂, 義教公,	24.4*49.0	
	状	1	鉄砲, 貞享五年四月, 酒井左衛門尉, 御朱 印高, 千五百石, 羽黒山社領, 麓家数三百 九十六軒, 内修験の衆徒三十, 参詣道者引導 の山伏三百六十三人, 都合修験六百十五人	16.6*44.4	
玉蔵坊永起	状	1	玉蔵坊永起, 寂光寺執行職, 大教正	28.0*40.4	
	状	1	当社へ参詣之道者, 一夜籠	53.0*38.7	
	状	1	大先導授與状, 真田龜三	53.0*38.7	
真田龜三	状	1	大先導職授與, 同社参拝	52.7*39.0	
	状	1	補任大祝部, 真田龜三	52.6*38.7	
真田龜三	状	1	大祝部補任, 真田龜三	38.9*53.0	
木ぼとけ殿	状	1	なかをく迎いのこほりのちしきとう々之事, さなだのしちろうさえもん	32.6*44.0	
	状	1	宥源様, 出羽少将様	29.4*37.2	
羽黒山執行	状 (印状)	1	八石四升, 半物成, 山中	17.0*52.4	
三沢孫十郎	状	1	山之辺長崎郡相返し申す	16.6*49.1	
肝煎藤左衛門	状	1	小経田村年貢皆済	26.4*21.6	
羽黒藤左衛門, 次郎左衛門, 玄 蕃, 八郎左衛門	状 (印状)	1	扶持方七十一石三斗七升	17.2*50.4	
別当能林坊	状	1	能除太子堂, 仏供燈明料, 毎月一日十五日 十八日二十四日二十八日	29.8*28.6	
	状	1	池之中文殊坊先祖芳賀加兵衛, 子息留守丸, 大業, 月蔵坊, 出火	14.7*28.2	
	状	1	羽黒山権現, 羽黒山中前中句長吏, 梅津中将 公, 俗名重左衛門, 菩提為也, 寛永十六年 三月十三日, 撰津津中将公之子孫, 俗名柴助 助, 貞享四年六月十七日, 卒去	24.6*33.1	
養清坊榮春	状	1	羽黒山寂光寺大業, 養清坊榮春	30.3*37.8	
法林坊	状	1	坊号, 法林坊	32.2*43.8	
養清坊春存	状	1	補任大業, 養清坊春存	31.0*44.1	
	状	1	證文, 真田在廳	64.8*45.3	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-2-147-2	霞證文	寛文 13(1673)年 9月 25日	羽黒山執行尊重院圭海
玉-2-148	年貢皆済状	延寶 4(1676)年 12月 28日	正重坊他
玉-2-149-1	包紙		
玉-2-149-2	口上覚	延寶 5(1677)年 8月 14日	木食寺
玉-2-150	差出状	延寶 6(1678)年 6月 9日	仙台遠嶋之内月ノうら無量海
玉-2-151	借用状	延寶 6(1678)年 6月 9日	借主無量海, 請人嘉法院
玉-2-152-1	包紙		
玉-2-152-2	霞證文	延寶 7(1679)年 8月 10日	寛永寺学頭凌雲院兼羽黒山執行別当僧正胤海
玉-2-153	天和二年四月三日永損證文	天和 3(1683)年 5月 13日	村衫村七郎右衛門他 6名
玉-2-154	真田七郎左衛門書状	天和 3(1683)年 3月 8日	真田七郎左衛門
玉-2-155	乍恐書付を以御祈申上状写	天和 3(1683)年 11月 20日	五十八人連判
玉-2-156	乍恐書付を以申上候願之状	貞享 2(1685)年 7月 24日	真田七郎左衛門
玉-2-157	乍恐以書付奉願候状	貞享 2(1685)年 7月 24日	真田七郎左衛門
玉-2-158	羽黒山年代記写	貞享 3(1686)年 5月	
玉-2-159	入峰出世仕候時分之覚	元禄 2(1689)年 8月 5日	真田久武
玉-2-160	證文	元禄 4(1691)年 6月 11日	金蔵坊, 太郎助
玉-2-161	小蔵坊口上之覚		小蔵坊
玉-2-162	小蔵坊旦那衆口上之覚	元禄 4(1691)年 6月 12日	小五郎, 左平次, 太郎助
玉-2-163	(前欠)道者引二付掟書	元禄 4(1691)年 6月	太田主計定
玉-2-164	乍恐書付以申上状	元禄 4(1691)年 12月 25日	真田六郎右衛門
玉-2-165	真田家法名一覧	天保 9(1838)年	
玉-2-166	八木沢村文殊院宗門改状	元禄 9(1696)年 5月 21日	堀口介左衛門他
玉-2-167	御子受興状	寶永 7(1710)年 6月上旬	羽黒山真田在應重勝
玉-2-168	継目献上目録	正徳 4(1714)年 12月 18日	真田七郎左衛門
玉-2-169	継目献上目録写	正徳 4(1714)年 12月 18日	真田七郎左衛門
玉-2-170	申渡條々	享保 2(1717)年 9月	
玉-2-171	指上申證文	享保 4(1719)年 8月 14日	小経田村多次兵衛, 治郎左衛門, 清兵衛
玉-2-172	乍恐以書付奉願候状	享保 5(1720)年 11月 5日	肝煎太次兵衛
玉-2-173	貸米請取状	享保 6(1721)年 3月	羽黒山別当代施徳院納戸役小関貞右衛門
玉-2-174	聞書	享保 7(1722)年中冬	真田久武
玉-2-175-1	奉書	享保 8(1723)年 11月 2日	東叡山現庵院, 寶勝院
玉-2-175-2	奉書	享保 8(1723)年 11月 2日	信解院, 住心院
玉-2-176-1	包紙		
玉-2-176-2	南部郡中繪図	享保 11(1726)年末 2月	
玉-2-177	覚	享保 11(1726)年 10月	
玉-2-178	覚	享保 13(1728)年 7月	
玉-2-179-1	口上書	享保 14(1729)年 7月 13日	自楽院
玉-2-179-2	同上付箋		
玉-2-180-1	包紙		
玉-2-180-2	書状	7月 29日	
玉-2-181	口上書	享保 14(1729)年 7月 14日	両納戸
玉-2-182-1	口上書	享保 14(1729)年 8月 30日	自楽院, 小関貞右衛門
玉-2-182-2	口上書	享保 14(1729)年 8月 30日	自楽院, 小関貞右衛門
玉-2-183	口上書	享保 17(1732)年 3月 10日	両納戸(小関貞右衛門, 自楽院)
玉-2-184	口上書	享保 17(1732)年 3月 19日	生田忠助

受取人	形態	数量(枚数)	キーワード	大きさ	備考
真田在麿七郎左衛門	状	1	陸奥国南部之内閉伊四拾八郷，同大崎之内遠嶋六拾六郷，同葛西之内小鹿三拾三郷，二ノ迫四拾八郷	42.5*64.3	
真田七郎左衛門，中村平兵衛	状	1	手向沢田辰ノ御年貢皆済	24.0*33.0	
	状	1	口上願書，羽黒山，真田外記	28.6*38.4	
御奉行所	状	1	貞山様，木食露，羽黒山伏，苅田	32.4*89.8	
真田在麿	状	1	上人，入峯，金子支度不仕，訴訟	29.8*26.0	
真田在麿	状	1	金子一分判二切，上人号	29.8*21.7	
	状	1	證文，真田在麿	64.0*46.1	
真田在麿七郎左衛門	状	1	奥州南部之内閉伊四拾八郷，同国川内大崎之内遠嶋六拾六郷，小鹿三拾三郷，同葛西之内二ノ迫四拾八郷，石越石之 迄，御師在庁役，同葛西之内，気仙，本吉，壱之迫，三之迫，無能，在庁役	46.4*64.2	
两年行事，両目付，両代官	状	1	下田上田中田	29.5*123.9	
円学院，傳法院	状	1	御門跡様，別当職，住山	31.0*56.6	
覚善院	状	1	羽黒山御神所，真田七郎左衛門，真田式部，式部退転	29.6*38.2	
覚前院	状	1	真田次郎大夫，真田式部先祖同源次郎，所司代，天宥様	32.5*45.0	
覚前院	状	1	真田次郎大夫，麓衆徒職，	32.6*44.9	
	状	1	真田次郎大夫家久，(真田の歴史がわかる)	31.0*82.0	
	状	1	大先達円覚院，御留守居，和合院	30.1*39.8	
大光坊	状	1	川戸村，孫七郎	30.0*31.5	
大光坊，小関利左衛門，円林坊	状	1	坊号申請	30.6*27.0	
大光坊，小関利左衛門，圓林坊	状	1	坊号申請	30.6*40.2	
	状	1	山先達，檀那場，道者引	28.7*39.1	
御役所	状	1	人別改役，鉄砲改役，二迫	30.3*77.2	
	状	1	了意居士，明通浄圓比丘尼，實備妙貞信女，悟山貞入比丘尼	28.6*36.3	
御代官	状	1	八木沢村文殊院，羽黒山伏宗門改	29.0*20.1	
乙部村尼	状	1	御子受興	32.8*44.6	
圓成院，小関貞右衛門	状	1	樽，肴，白銀	33.3*47.1	
圓成院，小関貞右衛門	状	1	樽，肴，白銀	29.2*38.4	
	状	1	松役，毎年阿闍梨講	32.2*76.6	
御代官	状	1	上納	30.6*38.4	
御代官所	状	1	小経田村，下山添村，無米	30.2*65.1	
秋山彦太夫様御手代，寶岡茂左衛門	状	1	羽黒坊中，上野	23.2*31.3	
	状	1	羽黒山知行，武藤義氏，酒井忠勝	29.4*170.4	
性源院	状	1	真田七郎左衛門病身，役儀御免	16.4*40.9	
性源院	状	1	真田七郎左衛門病気	16.4*46.4	
	状	1	南部郡中繪図，享保十一年，末二月日，真田在麿什物	27.8*26.0	
	状	1		47.4*73.8	
	状	1	私領，羽黒山領境争論	29.2*37.4	
	状	1	市岡式部様，池田喜八郎様，御供廻	15.3*24.0	
真田七郎左衛門	状	1	目代次郎治，入峯，	14.8*27.1	付箋有り
	状	1		14.9*2.9	
	状	1	治右衛門	23.9*32.9	
真田七郎左衛門	状	1	宥源	14.9*54.2	
真田七郎左衛門	状	1	宥源	14.8*48.0	付箋有り
真田七郎左衛門	状	1	御祝儀	14.7*21.1	付箋有り
真田七郎左衛門	状	1	宥源	15.0*16.5	
真田七郎左衛門	状	1	鉄砲証文，生田忠助	14.2*38.1	
真田七郎左衛門	状	1	鉄砲証文，鶴岡	29.2*37.4	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-2-185	口上覚	享保 17(1732)年閏 5 月 25 日	真田七郎左衛門
玉-2-186	羽黒山麓真田両家由緒書	享保 20(1735)年 2 月	真田七郎左衛門久武
玉-2-187-1	包紙		
玉-2-187-2	目録	享保 20(1735)年 6 月 4 日	尔楽院, 正重院
玉-2-187-3	目録	享保 20(1735)年 4 月	尔楽院, 正重院
玉-2-188	麓役人立来覚	享保 21(1736)年 3 月 日	北之宿隠居
玉-2-189	覚断簡		
玉-2-190	乍恐書付を以奉願状	元文 5(1740)年 11 月 6 日	松聖玉蔵坊, 親類総代祐長坊
玉-2-191-1	書付を以申上候状	元文 5(1740)年 11 月 日	松聖玉蔵坊, 親類総代祐長坊
玉-2-191-2	書付を以申上候状	元文 5(1740)年 11 月 日	松聖玉蔵坊, 親類総代祐長坊
玉-2-192	指上申證文	元文 5(1740)年 12 月 22 日	真田七郎左衛門
玉-2-193	口上書を以申上候状	寛保 2(1742)年 11 月 10 日	玉蔵坊
玉-2-194	乍恐書付を以奉願状	寛保 3(1743)年 10 月 27 日	玉蔵坊
玉-2-195	鉄砲御改に付申状	延享 3(1746)年 3 月	真田七郎左衛門, 健之院, 普賢堂, 福乘院
玉-2-196	覚	延享 3(1746)年 5 月 2 日	御宿正重坊
玉-2-197	売上控	延享 3(1746)年 5 月 2 日	羽黒山麓御木棟
玉-2-198	覚	延享 4(1747)年 4 月	寶蔵院他二名
玉-2-199	売渡状	寛永 2(1625)年	
玉-3-200	乍恐以書付奉願候状	寛延 4(1751)年 11 月 12 日	真田外記
玉-3-201	覚		
玉-3-202	口上書	亥<明和 4(1767)年力>11 月	羽黒山役僧何院
玉-3-203	覚	寶曆 8(1758)年 6 月	住心院, 信解院
玉-3-204	覚	寶曆 8(1758)年 10 月	別当代醫王院
玉-3-205	書状	宝曆 10(1760)年 6 月 21 日	平塚仲右衛門
玉-3-206	入峯次第覚書写	6 月	真田外記
玉-3-207-1	包紙		
玉-3-207-2	古例定状	明和 2(1765)年 7 月	別当代智願院
玉-3-208	書状	明和 4(1767)年 5 月	大肝煎平塚仲右衛門
玉-3-209-1	継目安堵献上目録	明和 6(1769)年 2 月	勇乘院, 渡辺伴助
玉-3-209-2	継目安堵献上目録	明和 6(1769)年 2 月	勇乘院, 渡辺伴助
玉-3-210-1	乍恐口上書を以奉願候状	明和 7(1770)年 11 月 6 日	玉蔵坊
玉-3-210-2	乍恐口上書を以奉願候状		
玉-3-210-3	乍恐口上書を以奉願候状		
玉-3-211	差定状	明和 7(1770)年 11 月	松聖玉蔵坊永中
玉-3-212	献納状	安永 4(1775)年 7 月	肝入佐々木周吉
玉-3-213	献納状	安永 4(1775)年 12 月	肝入鈴木長吉
玉-3-222-2	由緒書	文化 13(1816)年 5 月	
玉-3-223	繪図	天保 6(1835)年 6 月	代官勝木門弥, 同芳賀兵左衛門, 大目付尾上典膳
玉-3-224-1	包紙		
玉-3-224-2	唄匣印信	嘉永 6(1853)年 10 月 26 日	遮那院法印権大僧都貞歎
玉-3-225	祈願文	文久 2(1862)年 11 月	松聖位上玉蔵坊
玉-3-226	近習任命状	子 5 月	
玉-3-227	由緒書	子 5 月	真田七郎左衛門
玉-3-228-1	包紙		
玉-3-228-2	御請書	享保 17(1732)年 6 月 2 日	真田七郎左衛門
玉-3-229	御神領三ヶ沢村虫付御田地書上之覚	子 9 月	肝煎十左衛門, 与頭勘兵衛
玉-3-230	口上覚写	丑 4 月	

受取人	形態	数量(枚数)	キーワード	大きさ	備考
御役所	状	1	西山	29.3*36.9	
	状	1	真田式部, 大業之上座職	29.3*98.2	
	状	1	安堵目録	27.9*34.8	
真田七郎左衛門	状	1	王子安堵	33.0*43.1	
真田七郎左衛門	状	1	安堵	33.2*43.4	
	状	1	真田七郎左衛門, 真田式部	29.2*64.7	
	状	1	享保年中, 私領と羽黒山領境争論	23.8*16.5	
御役所	状	1	松聖大林坊之不幸	33.0*87.0	
両御代官所	状	1	松聖大林坊病死	28.7*37.4	
両御代官所	状	1		28.8*46.1	191-1 に続く
両御代官所	状	1	御米八俵拝借	29.2*37.8	
両御代官所	状	1	入行	29.4*114.4	
御役所	状	1	松聖圓実坊忌服	33.2*44.4	
鶴岡寺社御役所町野七左衛門, 白井久左衛門	状	1	鉄砲一	32.6*87.2	
奥村治兵衛, 上田伴右衛門, 竹中源左衛門	状	1	銭八文他, 売上代	29.3*38.4	
田中他二名	状	1	白米, 味噌, 豆腐, 香物	30.0*39.0	
御役所	状	1	寶蔵院	24.5*31.6	
	状	1	亀井町, 庄右衛門家敷	31.5*41.8	
源長院, 光林院, 生田忠助	状	1	病身, 保養, 御代官役赦免	32.8*43.3	
	状	1	宝曆三年八月五日, 御代官役御免, 原長院	14.8*72.4	
大肝煎	冊	1	羽黒山本社建替, 宝曆八年寅十月中	14.5*38.0	
羽黒山別当代醫王院	状	1	博奕制禁, 学業出精	28.5*75.6	
生田忠助, 東福坊他四十三名	状	1	博奕制禁	23.9*12.3	
吉右衛門他十五名	状	1	真田在廳禮廻, 名代祐長坊, 世話	14.7*53.2	
栄昌坊	状	1	入峯次第, 明和二年	15.1*126.2	
	状	1	古定例	40.2*54.7	
玉蔵坊真田兵庫	状	1	松聖, 初入峰, 上座, 本社番乗, 慶長七年, 享保十四年	40.3*54.9	
狐崎湊入七兵衛他十四名	状	1	在廳真田外記, 禮廻	14.2*67.0	
真田七郎左衛門永仲	状	1	安堵目録	32.9*44.8	
真田七郎左衛門永仲	状	1	安堵	32.9*44.8	
両代官所	状	1	入行, 貝吹, 道場荘殿, 行中不浄	27.9*37.0	3-210-1,2,3 は続いている
	状	1		28.0*36.4	3-210-1,2,3 は続いている
	状	1		28.0*36.6	3-210-1,2,3 は続いている
	状	1	役者善蔵坊, 同東福坊, 松打久圓坊, カト持長円坊, 法螺吹大善坊	32.6*44.4	
御手代	状	1	四百八十文, 御初尾代,	14.1*18.4	
羽黒山御役蔵様	状	1	六百九十文	27.7*33.2	
	状	1	真田七郎左衛門, 月山小屋, 小屋付き, 皇子, 代官役,	16.6*191.9	
真田卯助	状	1	御領山御改	88.4*65.1	
	状	1	唄匣印信	45.0*32.1	
華蔵院超温	状	1	魚山之秘曲	32.1*45.4	
	状	1	祈願文, 天下泰平	32.6*43.3	
真田努	状	1	近習	18.2*44.8	
	状	1	修験之上座敷, 宥源, 檀那場, 支配山伏, 百五拾七ヶ院, 神子	17.9*97.3	
	状	1	山請書	23.7*16.4	
御役所	状	1	安養坊, 相論, 東山並びに西山	29.5*20.5	
御代官所	状	1	御神領三ヶ沢村, 虫付天地書上, 年貢不足	29.3*39.0	
	冊	1	鈴木四郎右衛門, 鈴木太郎左衛門, 小清水荘蔵, 山形御城下	14.8*37.4	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-3-231	中小姓席申渡状	丑7月	
玉-3-232	差上申一札状	3月18日	大黒坊他八名
玉-3-233	請取状	寅5月2日	源正坊
玉-3-234	乍恐以書付上御訴訟申上候状	寅5月17日	真田七郎左衛門
玉-3-235	乍恐以書付奉願候状	寅7月27日	真田七郎左衛門
玉-3-236	覚(在庁役銭)	寅8月	正穩院
玉-3-237	辞令	寅8月	
玉-3-238	口上	卯7月22日	真田七郎左衛門
玉-3-239	真田四兵衛別当代の役義二付一札(写)	卯11月	信解院, 惠恩院
玉-3-240	書状	辰4月	大肝煎安部善四郎
玉-3-241	在庁役銭送状	辰8月6日	正穩院内知事
玉-3-242	覚(鉄砲改)	辰11月15日	加山安大夫, 大瀬三右衛門
玉-3-243	口上覚控	巳7月21日	真田七郎左衛門
玉-3-244	口上	午3月18日	生田忠助
玉-3-245	覚	午5月10日	文殊院
玉-3-246-1	先触状(旦巡)	午11月8日	羽黒山真田在庁内松之坊
玉-3-246-2	覚	午11月15日	宿
玉-3-246-3	覚	11月15日	
玉-3-246-4	覚	11月15日	中山町甚右衛門
玉-3-246-5	覚	午11月14日	笹屋問屋佐藤久兵衛
玉-3-247	午年松勸進合判	午	羽黒山別当, 松聖I位上玉蔵坊, 同断先途西性坊
玉-3-248	口上書覚	未9月3日	羽黒山真田在庁
玉-3-249	神子補任	未6月13日	皆蔵坊
玉-3-250	生田忠助書状	未3月18日	生田忠助
玉-3-251	口上書	申12月5日	寶正坊
玉-3-252	口上書	申12月5日	宮本坊
玉-3-253	恐乍口上書を以て奉願候状	申6月	真田外記
玉-3-254	覚	酉9月日	
玉-3-255	御請之事(請状)	戌6月9日	山先達頭俊京坊他11名
玉-3-256	差上申証文之状	戌6月晦日	又右衛門
玉-3-257	覚	戌6月	
玉-3-258	口上書を以て奉願候状	戌12月20日	玉蔵坊
玉-3-259-1	包紙		
玉-3-259-2	覚(禁制)	亥(天和3[1683]年力)閏5月18日	真田七郎左衛門
玉-3-260	書状	2月5日	北之院
玉-3-261	書状	2月12日	北之院力
玉-3-262	書状	2月13日	北之院
玉-3-263	書状	2月20日	源長院長賢, 真田七郎左衛門永秋
玉-3-264	覚(諸勘定状)	3月2日	善童院
玉-3-265	書状	3月3日	生田忠助
玉-3-266	書状	3月10日	坊
玉-3-267-1	包紙		
玉-3-267-2	書状	3月18日	山田四郎左衛門, 中村次郎兵衛
玉-3-268-1	包紙		
玉-3-268-2	書状(ひかへ)	3月25日	真田七郎左衛門
玉-3-268-3	覚	享保9(1724)年3月27日	久武
玉-3-269	書状	3月28日	尊重院圭海

受取人	形態	数量(枚数)	キーワード	大きさ	備考
真田乗五郎	状	1	小姓席	18.0*31.8	
御役所	状	1	麓之念仏堂, 大如来御堂, 為相統, 大山尊念寺,	14.4*105.5	
比留川大内	状	1	守札, 御影, 初尾	24.0*16.8	
傳法院, 円學院	状	1	真田次郎大夫, 承久年中, 鎌倉, 近年病氣, 相役, 覚前院, 役儀, 召上	32.3*119.2	
覚前院	状	1	隠居, 麓衆徒職, 檀那場	30.1*39.0	
玉蔵坊	状	1	吉祥院, 檀那無, 百五十疋, 法論院, 檀那三百疋, 檀那持	16.1*17.0	
真田内匠	状	1	御家風, 見習	19.3*27.2	
三光坊	状	1	在廳役銭, 一人前三百疋	15.6*18.9	
真田四兵衛	状	1	真田四兵衛, 安養院, 円成院, 真田七郎左衛門, 月山越	24.4*154.7	
土成組浜々肝煎衆中	状	1	羽黒山御師真田在庁, 檀廻	14.7*40.7	
真田七郎左衛門	状	1	明覚院, 永學院, 在庁銭	16.5*21.8	
羽黒山桜林坊	状	1	古鉄砲一丁, 羽黒山手向町, 善瀧坊	31.7*23.6	
御役所	状	1	右門入峯	32.3*39.7	
明了院, 寶徳院, 真田七郎左衛門	状	1	鶴岡, 鉄砲改証文	14.9*25.9	
打掛村多聞院	状	1	本寺へ訴訟を, 21人とともに歎願	31.7*40.4	
若柳より羽黒山まで宿々問屋中	状	1	乗下軽尻二疋	32.1*48.0	
	状	1	右之通御弘被下度奉願上候	14.9*24.0	
羽黒	状	1	酒代などの請求	14.8*26.0	
	状	1	豆腐, 吸い物代等の請求	14.3*25.2	
	状	1	680文の受取状	14.9*14.9	
	状	1	午年松勸進合判	30.2*19.3	
寺社御奉行所	状	1	御宿, 石町, 多賀屋, 守札	33.5*44.9	
大芝坊	状	1	神子, 補任, 公儀	30.4*39.9	
真田七郎左衛門	状	1	鉄砲証文, 明日拙者儀持参	14.4*61.8	
御役所	状	1	鉄砲改不在につき, 平田内なか橋, 桜林坊弟子, 竇正坊	30.0*27.9	
御役所	状	1	鉄砲改につき不調法, 平田内やたれ川, 桜林坊弟子, 宮本坊	29.8*27.2	
寿昌院法印	状	1	御目見, 南部利直	16.8*83.4	
	状	1	米不作に付, 酒造半減	36.3*49.5	
真田七郎左衛門, 圓成院	状	1	楞伽院様, 御法度	30.2*64.8	
大光院	状	1	湯殿参詣, 路金につまる	30.2*39.0	
	状	1	羽黒湯殿参詣の道者へ山先達共非道仕るまじき事, 大乘院	29.8*151.8	3-255 と関連か,
両代官所	状	1	大門坊不幸につき, 松役行法相勤め候	29.5*47.6	
	状	1	上	37.6*28.8	
	状	1	博奕禁止, 山麓露道者町中において一宿も泊まり申されまじく候, など	31.0*79.9	
真田七郎左衛門	状	1	祐長坊, 病氣本復	14.7*32.3	
真田七郎左衛門力	状	1	病氣快方	15*69	
真田七郎左衛門	状	1	御由緒書	15*74.4	
(修禅院)法印, 常照院法印, 顕性院法印	状	1	年始の御祝詞	33.1*44.7	
真田在庁	冊	1	八木沢文殊院, 長沢慈法院	12.6*30.6	
真田七郎左衛門	状	1	御祝儀, 鉄砲証文, 鶴岡	14.2*36.1	
真田七郎左衛門	状	1	証文	16.6*21.7	
	状	1	真田七郎左衛門, 山田四郎左衛門, 中村次郎兵衛,	22.8*33.0	
真田七郎左衛門	状	1	鉄砲証文	33.1*44.3	
	状	1	鉄砲改役	32.1*22.7	
生田忠助	状	1	鉄砲証文, 鶴岡, 拙者病氣	14.6*39.2	
	状	1	鉄砲改役, 性源院, 人別改役, 御目付役, 代官役	14.7*81.7	
真田七郎左衛門	状	1	大納言上京, 年始之為御祝儀	34.5*48.0	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-3-270	書状	4月17日	梅津半右衛門
玉-3-271	書状	4月28日	智願院智印
玉-3-272	書状	6月16日	正光院
玉-3-273	受取状	6月22日	安善坊知良
玉-3-274	書状	6月22日	真田七郎左衛門久武
玉-3-275	書状	7月6日	北之院, 禅堂院, 聖之院
玉-3-276	覚	7月10日	能林院内知事常法院
玉-3-277	口上	7月19日	生田忠助
玉-3-278	書状	7月晦日	僧正胤海
玉-3-279	受取状	8月8日	正穩院
玉-3-280	羽黒山三所大権現下遷座式		
玉-3-281	書状	8月23日	奥瀬治大夫
玉-3-282	書状(先触)	9月7日	真田在庁
玉-3-283	口上	9月16日	大勝寺内妙善坊
玉-3-284-1	包紙		
玉-3-284-2	書状	9月16日	相坂常左衛門長舊, 小向周右衛門景紀
玉-3-285-1	包紙		
玉-3-285-2	口上覚	9月16日	奥瀬对馬内藤形兼万
玉-3-286	受取状	10月3日	肝入尾形覚右衛門
玉-3-287	先触状	10月13日	羽黒山御師在庁内星野豊之助
玉-3-288	先触状	10月13日	羽黒山御師在庁内星野豊之助
玉-3-289	書状	10月15日	村田伊織, 家里二郎
玉-3-290	覚	10月17日	
玉-3-291-1	包紙		
玉-3-291-2	口上	11月朔日	水沼次左衛門(笠原宜之助家来)
玉-3-292	書状	11月21日	丹野十吉
玉-3-293	書状	霜月28日	最教院
玉-3-294-1	口上書	11月	寺社奉行
玉-3-294-2	口上書	11月	寺社奉行
玉-3-295	回向文		照賢
玉-3-296	覚		
玉-3-297	羽黒山縁起断簡	元禄3(1690)年	
玉-3-298	覚		玉泉坊
玉-3-299	覚		
玉-4-300	古文書目録		
玉-4-301	真田家先祖書付		
玉-4-302	玉蔵坊配下山伏書上		
玉-4-303	恐乍書付を以奉願候事		
玉-4-304	玉蔵坊配下修験書上		
玉-4-305	御触書写		
玉-4-306	羽黒山真田在庁印鑑		
玉-4-307	庚申法樂次第		
玉-4-308-1	金剛樹院位牌帳		
玉-4-308-2	金剛樹院位牌帳		
玉-4-309	東叡山寛永寺寺院之覚		

山形大学人文学部研究年報 第7号 (2010.3) 121 - 170

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
真田七郎左衛門	状	1	金光右衛門, 太田平次衛, 御返あるべし	37.7*52.4	
理性院	状	1	内々の御祈禱結願	32.6*43.8	
白井久左衛門	状	1	手向村弥次兵衛, 死後妻子共産業難儀	33.0*44.8	
市右衛門	状	1	真田七郎左衛門殿よりの御返礼	12.5*14.5	
安善坊	状	1	御舎弟忠内	29.0*38.5	
権在庁	状	1	薬師坊物語, 東光院方へ七郎左衛門殿禮那, 紛れ候て参詣仕り候	32.2*44.6	
真田七郎左衛門	状	1	仙台領出吉郡, 法輪坊, 見明坊, 覚善坊, 在庁銭, 納入	15.5*24.2	
真田七郎左衛門	状	1	南蔵坊, 善良坊, 源正坊, 良善坊, 登山	15.9*43.5	
真田七郎左衛門, 本坊若王子家 来中, 手向役人中	状	1	隠居, 惣持院	38.1*53.1	
真田七郎左衛門	状	1	在庁銭	14.6*17.2	
	状	1	羽黒山三所大権現下遷座式, 八月十八日	16.0*172.5	
真田式部, 真田隼人	状	1	南部領内山伏之出入, 覚善院, 善行淫, 海蔵坊	40.6*55.3	
能林院(東叡山)	状	1	本吉郡柳立村, 在庁銭	29.5*37.8	
在庁様, 忠助様	状	1	馳走	16.0*44.3	
	状	1	成満院様,	23.8*33.7	
成満院	状	1	真田在庁檀廻	33.1*45.4	
	状	1	上	28.7*37.0	
	状	1	初穂, 鳥目五十疋, 檀那対馬より神納	15.2*21.4	
	状	1	黒瀬, 守札初穂代	13.6*17.0	
宮古より大槌まで村々馬継所	状	1	羽黒山御師真田在庁	28.4*42.3	
宮古より大槌まで村々馬継所	状	1	羽黒山御師真田在庁, 宮古より出立	28.7*39.0	
真田七郎左衛門	状	1	尊重院, 華蔵院	31.6*44.9	
	状	1	大悲村他 16 町村	15.0*51.7	
	状	1	口上, 水沼次左衛門	27.0*31.7	
	状(縮)	1	守札並御土産, 御礼	27.2*32.2	
甚右衛門他 20 名	状	1	真田在庁, 檀廻, 名代祐長坊, 同役阿部彦左衛門方,	14.7*94.7	
真田在庁七郎左衛門	状	1	祐長坊, 役儀御免	14.8*155	
大勝寺	状	1	大勝寺, 羽黒山真田在庁	16.3*30.9	
大勝寺	状	1		16.1*67.5	294-1 と 2 は つながっている
真田久武	状	1	祖父八十八春秋, 亡魂得脱	29.3*37.7	
	状	1	南部領, 清鏡, 切腹	29.0*74.8	
	状	1	羽黒山開闢之事	22.9*32.5	
	状	1	酒代	13.8*24.2	
	状	1	銭三百文, 宝珠院, 銭三百文, 善性院, 銭百五十文, 宝泉院(無旦那)	16.5*17.4	
	状	1	開山太子御供料並先達役料米覚など	14.6*38.1	
	状	1	俗名次郎大夫家久, 同四郎左衛門胤頼, ほか	28.4*28.5	
	冊	1	山伏百三拾七ヶ院, 神子五拾壱人, 閉伊郡	17.0*24.5	
	状	1	去々年松聖大林坊不幸につき, (中略)松役行法相勤候	29.3*74.0	
	冊	1	小凶作毛不熟, 松平伊豆守	15.0*38.3	
	冊	1	朝鮮種人参不法ほか, 辰三月十三日, 触下天台宗寺院を列挙	14.3*37.4	
	状	1	羽黒山真田在庁, 印鑑	16.6*23.9	
	状	1	庚申法樂, 先心経など	16.4*43.6	
	状	1	了意居士, 元禄五年七月十六日など	16.3*29.3	
	状	1	智安妙光信文, 宝曆十二年十月二十八日	16.5*25.5	308-1 と 2 は つながっている
	状	1	凌雲院, 圓覺院, 靈山院, 觀理院, 尊重院 他 26 院	14.6*69.5	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-4-310	開山太子御供料等書上	元和期 - 元禄期	
玉-4-311	宮古通村附		
玉-4-312	金銭取立帳	明治期力	
玉-4-313	古文書目録断簡		
玉-4-314	断簡		
玉-4-315	別当・別当代次第	寛文期 - 享保期	
玉-4-316-1	手控(表は真田氏由緒書, 裏は羽黒・湯殿出入関係文書)		
玉-4-316-2	断簡		
玉-4-317	申上状		大黒坊
玉-4-318	由緒書断簡	元禄 3(1690)年力	
玉-4-319	印判		
玉-4-320	包紙か		
玉-4-321	添状	明和 7(1770)年力	
玉-4-322	書上状		
玉-4-323	書上状		
玉-4-324-1	包紙		
玉-4-324-2	入社証書	明治 13(1880)年 8 月	羽黒山月山湯殿山敬愛教社副教長星川清晃
玉-4-325-1	包紙		
玉-4-325-2	霞場授與状	明治 14(1881)年 10 月 21 日	國幣三山神社
玉-4-326	再建資金奉納状	明治 15(1882)年 12 月	勸進係大川兼治郎, 石越村東郷世話人小野守林地左衛門
玉-4-327	賞状	明治 39(1906)年 4 月 1 日	賞勲局總裁從二位勲一等子爵大給恒
玉-4-328	皇太子殿下御尊影	明治 41(1908)年 9 月 15 日	
玉-4-329-1	包紙		
玉-4-329-2	入峰証	大正 3(1914)年 8 月 31 日	三山敬愛教會
玉-4-330	御進物帳	寛文 5(1665)年 9 月	
玉-4-331	二之迫小鹿遺物之覚(配札之内容)	延宝 2(1674)年 9 月 24 日	
玉-4-332	二之迫御初尾請取覚	延宝 2(1674)年 9 月 28 日	正言坊
玉-4-333	一七日之護摩御施物配當帳	天和 2(1682)年 4 月 2 日	忠善坊, 儀本坊, 惣持院
玉-4-334	栗原郡元二迫内末派修験書上	貞享 5(1688)年 8 月 21 日	真田七郎左衛門, 玉蔵坊, 明宝院, 教覚院
玉-4-335	庄内羽黒修験御改之節扣覚帳	元禄 8(1695)年 2 月	真田七郎左衛門永秋
玉-4-336	和光坊北閉伊郡村名并肝煎書上	元禄 8(1695)年 6 月 6 日	和光坊
玉-4-337	僧官之事(僧階之規定)	元禄 13(1700)年 12 月/卯正月/寛政 10(1798)年 9 月	
玉-4-338	牡鹿遠嶋湯殿參詣之道者宿坊舩渡申口上之事	宝永元(1704)年 9 月 28 日	五大院
玉-4-339	仙台南部神子山伏官位帳(正徳元年 6 月 - 明和 4 年 8 月 5 日)	正徳元(1711)年 6 月	真田久武
玉-4-340	麓屋敷沽券状扣帳	正徳 2(1712)年 12 月 5 日	
玉-4-341	御神領村々糠藁葎雪こも納覚	正徳 3(1713)年 9 月(写取)	林光院・真田七郎左衛門
玉-4-342	御本社御修覆之萱, 谷地千原村登候覚帳	享保元(1716)年 9 月 28 日	
玉-4-343	御巡見様御用役付人足惣人数覚	享保 2(1717)年 5 月	
玉-4-344	羽黒山大歳御神事松役 [録]	享保 2(1717)年 12 月晦日	法元院隆繁
玉-4-345	役銭割付帳	享保 3(1718)年 4 月 10 日	組頭東林坊

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
	状	1	開山太子御供料, 荒沢など	30.1*198.0	
	状	1	北通, 崎山村など五十六ヶ村	16.4*44.3	
	冊	1	残金七円二十九銭	13.9*32.1	
	状	1	代僧憲寿院, 松之坊, 直廻村, 九通	13.4*20.9	
	状	1	御老中, 村上河内守殿, 寺社御奉行所, 土井伊予守殿	14.8*10.8	
	状	1	寛文八年八月, 尊重院圭海, 延宝六年秋, 凌雲院胤海, 貞享元年七月, 圓覚院公雄など	24.6*34.2	
	状	1	御師真田才二郎永順, 南部信濃守利直, 才二郎代まで真田式部と格年に且廻, 曾根隼人, 天宥師不調法, 裏に由緒書か	16.3*260.6	
	状	1	湯殿山七口, 由緒書断簡か	15.8*8.9	316 - 1 に接続
	状	1	大黒坊, 恩分, 月山小屋, 享和元年	24.2*25.3	
	状	1	執行, 黄金堂, 五重塔, 東照権現	22.6*32.1	
	状	1	羽黒山寂光寺印, 在庁印	16.4*11.1	
	状	1	よし田碁右衛門様へ 少納言様, よし田ちんしん様, つほね様	28.4*33.4	
	状	1	康暦二年庚申十一月十五日, 応永二十年癸巳九月七日, 仙台栗原郡三ノ迫清浄院所持之古証, 真田在庁より証文	33.1*43.9	
	状	1	市岡式部様御内衆, 池田喜八郎様御内衆	23.8*20.6	
	冊	1	當山社領千五百石余	14.8*37.9	
	状	1	入社証書, 真田亀三	42.9*32.0	
真田亀三	状	1	三山敬愛教社入社証書	33.4*48.0	
真田亀三	状	1	霞場授與状	52.6*38.6	
真田亀三	状	1	奥州南部之内閉伊郡四十八郷など	38.9*23.0	
三神社再造出納掛り	状	1	金六円二十七銭五厘	23.6*30.4	
真田亀三	状	1	明治 37 年事件の功により銀杯を賜る	22.8*31.3	
	写真	1	山形縣下工御入駕紀念	54.5*39.2	
真田幸平(正見)	状	1	入峰証	44.4*33.5	
真田幸平(正見)	状	1	入峰を証明す	35.0*49.2	
	冊	1	御守板札など	15.2*40.5	
	冊	1	守札巻数, 木綿, 茶, 扇	38.8*14.7	
	冊	1	御地村円覚露など	42.0*15.0	
	冊	1	酒井左衛門尉, 米百俵鶴岡より	38.3*14.7	
	冊	1	二ノ迫, 三ノ迫	33.8*14.1	
	冊	1	鶴岡御城下, 羽黒山別当直末, 狩川組など	38.4*14.7	
御役人衆中	冊	1	肝煎人数相改帳面	35.5*13.9	
	冊	1	丹野左五右衛門支配, 平塚正兵衛支配, 伊藤勘左衛門支配, 將軍宣下	23.8*17.7	
	冊	1	真田在廳, 三山大権現	26.8*17.9	
	冊	1	南部閉伊郡, 奥州仙臺二ノ迫, 享保期~明和期まで補任状改め	28.9*18.4	
	冊	1	沽券状証文之事, 左兵衛屋敷, 真田七郎左衛門, 林光院, 沽券状請祿物之覚, 上裏町新屋敷など	24.8*17.4	
	冊	1	御神領村, 藁, 糠藁, 雪こも	24.8*17.5	
	冊	1	谷地より萱舟着候, 持福坊, 松野坊, 平衡門	16.5*12.2	
	冊	1	御知行三千石, 有馬内膳, 道中御朱印, 御定, 馬拾疋, 人足八人,	39.8*15.3	
	冊	1	七月十五日補任改, 当役二人, 翌年聖二人, 合四人宛	14.5*19.2	
	冊	1	半間役, 長俊坊ほか, 四月戊日之夜九持之出火	14.5*38.0	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-4-346	村杵(杉)村子之作毛虫付明細横折帳	享保 5(1720)年 9 月	村杵(杉)村肝煎七郎左衛門
玉-4-347	羽黒山御神領三経田子之作検見野帳	享保 5(1720)年 9 月	三経田肝煎斎藤次郎右衛門, 佐藤清兵衛, 小南太次兵衛
玉-4-348-1	御用金請取帳	享保 5(1720)年 11 月 16 日	真田七郎左衛門, 林光院
玉-4-348-2	覚	子(享保 5 [1720] 年)11 月 18 日	真田七郎左衛門, 林光院
玉-4-348-3	覚	子(享保 5 [1720] 年)11 月 19 日	真田七郎左衛門, 林光院
玉-4-348-6	覚	子(享保 5 [1720] 年)12 月 8 日	真田七郎左衛門, 林光院
玉-4-349	雑用覚帳(支払帳)	享保 5(1720)年 12 月 1 日	組頭八人
玉-4-350	覚書(玉蔵坊家格在庁真田七郎左衛門由緒書)	享保 7(1722)年 2 月 力	玉蔵坊兼在庁真田七郎左衛門
玉-4-351	御神領郷中ぬかわら苙雪こも納方	享保 7(1722)年 9 月	
玉-4-352	公儀御掟目御書出写(全)	享保 9(1724)年 4 月	真田七郎左衛門久武
玉-4-353	覚書(手向町と東堀越村七曲道通行二付出入)	享保 9(1724)年 12 月	手向町地福坊他 9 院
玉-4-354	羽黒山麓山争に付松役勤化成兼候二付御院代性源院二願上候うつし并鶴岡侍宿所之返上写, 増川十五ヶ村より度々二願書指出しうつし	享保 11(1726)年 4 月	川代山子御領 11ヶ村
玉-4-355	東叡山御門主様山論思食書写	享保 11(1726)月 12 月	東叡山両執当中
玉-4-356	南部国御條目写	享保 12(1727)年 2 月中旬	
玉-4-357	従公儀被仰出候御書付写(河川普請に付国役掛候二付)	享保 12(1727)月 9 月	小関奥右衛門
玉-4-358	申渡覚(御見分衆御下りにつき領内へ布達)	享保 13(1728)年 2 月	御代官所
玉-4-359	日光御社参之次第并御道中御行列之次第	享保 13(1728)年 4 月	
玉-4-360	御院代性源院江戸御出府二付同成年四月申来候書面之写	享保 14(1729)年 12 月	
玉-4-361	書状(麓の者出入一件)	享保 15(1730)年 3 月 8 日	仁兵衛以下 47 名連署
玉-4-362	在庁役普請取覚帳	享保 18(1733)年 7 月 20 日	
玉-4-363	御本社寶物写	享保 20(1735)年閏 7 月	真田七郎左衛門
玉-4-364	大林坊無幸二付松役被仰付覚	元文 5(1740)年 10 月 9 日	
玉-4-365	別紙覚書之事(正徳元年十月晦日常性坊死去二付在江戸智妙院法印へ書状の控書)	元文 5(1740)年申 11 月	松聖玉蔵坊
玉-4-366	松聖常性坊死去二付届書(控)	元文 5(1740)年 11 月	松聖玉蔵坊
玉-4-367	在庁役改控	延享 2(1745)年 8 月	
玉-4-368	在庁役改控	延享 2(1745)年 8 月	
玉-4-369	在庁役改控	延享 2(1745)年 8 月	
玉-4-370	御巡見使様御用役付等覚帳	延享 3(1746)年丙寅年 5 月 2 日	小関定右衛門
玉-4-371	覚(南部領末寺改)	延享 3(1746)年寅歳	
玉-4-372	御本社再建立志願願書写等七通	宝暦 5(1755)年 2 月 17 日	
玉-4-373	羽黒山下遷座行列次第	明和 3(1766)丙戌年 8 月 18 日	
玉-4-374	惣勤化役僧組々割	明和 4(1767)年亥 11 月	真田兵庫
玉-4-375	南部閉伊郡宮古郡川井村正泉坊死去之砌日記帳	明和 5(1768)年 8 月 5 日	

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
御代官所	冊	1	村杉村御年貢上納之覚, 当子之作毛虫付	14.5*37.9	
御代官所	冊	1	高五百七拾四石三斗八合式夕, 小経田村	31.7*21.5	
	冊	1	式両下町左門坊など	14.9*38.1	
宮本坊	状	1	式両式分, 御用金	14.6*11.7	
瀬右衛門	状	1	金子五両, 御用金	14.7*12.7	
亀井町清右衛門	状	1	米一俵, 御用米	14.7*12.6	
御役所	冊	1	錢五百九拾文, 延命坊二而, 右八両日仲間まかなひ 他	14.7*38.7	
	冊	1	真田永順, 才二郎, 金十郎, 隼人, 重勝, 久武	23.4*18.9	
	冊	1	わら五拾壹束, 小経田村藤兵衛	24.3*17.7	
	冊	1	諸宗江之御掟写, 法家掟, 一, 天台宗を最上として法宗真言佛心浄土日蓮時宗一向山伏律宗之を以て順とすべき事, 別当御代々	29.3*19.6	
伊藤豊四郎, 添川村肝煎理兵衛	状	1	去卯秋虫羽黒山麓馬町之者共, 東堀越村御百姓七曲り道通シ申間敷与指留	29.8*116.0	
	冊	1	大晦日の法会, 松聖役, 毎年九月廿日	24.6*17.2	
酒井左衛門尉	冊	1	山論二付, 両院, 護国院	24.2*17.2	
	冊	1	元禄五(1692)年二月南部大膳大夫	24.6*17.0	
	冊	1	去午年魚野川阿賀野川通過普請二付	24.8*17.3	
組合組下組頭	冊	1		14.8*37.6	
	冊	1	公方様御参詣之御次第	24.1*17.0	
	冊	1	羽黒山別当代性源院, 自楽院, 小関貞衛門	24.3*17.2	
	冊	1		14.6*38.6	
	冊	1		15.0*38.3	
	冊	1		24.5*17.4	
	冊	1		14.8*37.4	
御役所	冊	1	松聖, 江戸智妙院, 常性坊, 勸進, 鶴岡, 林光院, 泉蔵坊, 常光坊, 大林坊, 圓成院, 真田七郎左衛門, 安養院, 能林坊, 落合六郎左衛門, 元禄十七年	14.5*37.9	
御役所	冊	1	正徳元年卯十月晦日, 松聖, 常性坊, 江戸智妙院法印, 御本社一山, 東福坊, 勸進, 組頭, 鶴岡, 真田七郎左衛門, 薬師坊, 林光院, 理性院法印, 元禄七年	16.3*44.3	
御役所	冊	1	能林坊, 玉蔵坊, 玄囃院, 金蔵坊, 福鬨院, 御師, 在應, 伊沢郡, 元吉郡, 気仙, 寛永拾五年, 法印天有	29.9*19.3	
	冊	1		29.2*19.2	367 と同内容
	冊	1		29.5*18.9	367 と同内容
	冊	1	先達人扇之書付, 御給仕人, 御下宿, 諸役付, 町中申渡覧, 巡検様掟書之覚,	14.7*38.0	
両代官所	冊	1	南部閉伊郡, 山伏都合式百四拾人	14.7*38.4	
	冊	1	羽黒山本社再建儀二付奉伺口上覚, 羽黒別当代医王院, 慈恵大師秘密供修行志願之儀二付奉願候口上覚, 本社大修復料物金子出方之儀御尋二付覚書, 慈恵大師秘密供	14.9*37.9	
	冊	1	真田儀右衛門, 生田群蔵, 落合平馬, 戒光院, 真田外記, 領村役人	12.5*34.6	
	冊	1	河上四郎右衛門, 酒田六組町年寄, 惣都合役僧十二人	14.4*37.7	
	冊	1	川井村正学坊之子正泉院, 入岸山伏修行之所病氣二相成御知, 山伏修行二付指上申口上書之事, 真田在序, 大乘院, 玉蔵坊新客首鑑死候口上書	24.6*17.3	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-4-376	羽黒山峯中記	安永 3(1774)年申午天正月	真田永忠
玉-4-377	仙臺出目帳	安永 3(1774)年 9 月 11 日	真田在庁
玉-4-378	領内寺社領書上帳	安永 8(1779)年 12 月	手向櫻小路・百瀬右門
玉-4-379	定例(山中寺役 神領 歩銀・進退持役 行人修験継目・麓門前地役 諸反金礼録)	安永 8(1779)年 12 月 11 日	
玉-4-380	口上書覚(伝馬七疋朱印申請書)	天明 6(1786)年 8 月	真田在庁
玉-4-381	御用留写(南部盛岡藩の記事多し)	天明 6(1786)年	真田在庁
玉-4-382	南部檀廻小遣帳	天明 7(1787)年 8 月	羽黒山御師真田在庁
玉-4-383	真田在庁先祖由来書写	寛政 4(1792)年子年 3 月	永忠代写書上
玉-4-384	羽黒山大権現正遷座行列并役附	文化 4(1807)年 4 月 8 日	
玉-4-385	羽黒三所大権現本社荘殿勅化帳(後欠)	文化 5(1808)年 2 月	御師真田在庁
玉-4-386	荘殿院御院家御入院諸事手控	文化 10(1813)年 6 月	真田永隆
玉-4-387	荘殿院御院家御山着之節行列之次第	文化 10(1813)年 6 月	真田七郎左衛門
玉-4-388	荘殿院御代御恩分旦那境免除屋敷御改之節書上之写	文化 10(1813)年 10 月	
玉-4-389	松役次第書上	文化 10(1813)年	真田七郎左衛門
玉-4-390	覚(先祖書控)	文化 11(1814)年 6 月	真田七郎左衛門
玉-4-391	御本社御普請袖日記	文化 11(1814)年甲戌天	真田七郎左衛門
玉-4-392	袖日記(元旦～三月七日)	文化 12(1815)年	
玉-4-393	炭請取扣	文化 13(1816)年 8 月 18 日	本間孫兵衛
玉-4-394	蔵物直請取并上納扣帳	文化 13(1816)年 8 月 18 日	本間孫兵衛
玉-4-395	新御普請御細工積方覚書	文化 13(1816)年 10 月	鍛冶孫兵衛
玉-4-396	御拝殿御普請諸職人惣調并奉納諸品調	文政 4(1821)年己三月	
玉-4-397	覚(真田家先祖書)	文政 10(1827)丁亥年 5 月	真田七郎左衛門
玉-4-398	竜王院家様御入院手続	弘化 4(1847)年 8 月	
玉-4-399	真田在庁殿檀廻二付通知	安政 2(1855)年正月	大行人 三井新十郎
玉-5-400	往来駄賃帳	安政 5(1858)年 9 月	真田在庁内松尾坊
玉-5-401	仙臺檀廻日記諸事明細帳	安政 5(1858)年 9 月	真田永良
玉-5-402	酒井左衛門尉様御家中石高名前并席順書写, 公儀御役順席写并仙臺家役例写	安政 5(1858)年 10 月	真田永良
玉-5-403	過去帳并法事献立御佛工到来物扣	万延元(1860)年 10 月	永良代
玉-5-404	仙台南部本末并修験名前村附明細帳	万延 2(1861)年 2 月	真田在庁永良
玉-5-405	故實扣写(羽黒と湯殿, 月山争論史料)	(正徳 [1711] 年間以降力)	真田在庁
玉-5-406	真田家先祖書付	(文化 11 [1814] 年頃力)	
玉-5-407	慈眼大師様酒井宮内輔殿より御返翰之写, 東堀越村ト羽黒分道筋異論之節東叡山ヨリ 公儀御代官所并酒井左衛門尉家老衆江御奉 書并御請之写シ		酒井宮内大輔忠勝
玉-5-408	口上書覚(盛岡藩主并家中への献上覚)	江戸戌 3 月 2 日	在庁才次郎
玉-5-409	回章 覚(末寺掟)	酉 3 月	真田在庁
玉-5-410	公儀ヨリ御備米滑川ヨリ上り之覚	五年 4 月	

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
	冊	1	当山四季峯修行次第并母理宿修行三十講覚書	14.5*18.7	
	冊	1	梅崎村正泉院, 沼崎村大乘院など, 惣ノ金 巻切ト, 銭三拾六貫八百三拾九文,	14.6*37.7	
	冊	1	庄内黒印寺を書き上げている, 井岡寺八幡別当など	14.7*19.2	
	冊	1	山中旧例寺役之事, 旦那場持役之儀旧例, 神子太夫旧例役銀	24.5*17.5	
南部森岡寺社御奉行所	冊	1	安永七年三月御城内, 東叡山, 道場再建, 寛永慶安寛文五年頃迄御武運長久御祈禱, 壇廻, 信濃守利直, 伝馬	16.5*44.4	
南部森岡寺社御奉行所	冊	1	三閉伊旦廻, 寺社御奉行所	29.0*19.0	
	冊	1	八月十七日, 銭五百文, 清川村五兵衛ほか	14.9*37.1	
	冊	1	真田次郎大夫家久, 真田四郎左衛門胤頼, 真田才一郎, 真田永久, 真田七郎左衛門永 順, 羽黒山末寺末山	25.0*17.2	
	冊	1	百燈警固之人数, 入江小路, 明学坊, 同町, 林泉坊, 亀井町玄性坊ほか	14.4*37.8	
	冊	1	檀度, 須達長者	32.1*21.1	
	冊	1	徳門院, 清川, 侍,	24.3*17.2	
	冊	1	代官役麻上下, 真田外記, 侍一人など	33.9*12.2	
	冊	1	月山王子事, 真田七郎左衛門, 久武	24.2*16.8	
御恩分御調方御役所	冊	1	執行, 宥源, 古例, 急死有之時者, 松聖入 行, 御恩分御調方御役所	24.6*17.1	
勝木門弥	冊	1	莊嚴院様御代勤書, 本社再建, 代官役	28.3*20.1	
	冊	1	御家老, 両代官, 出役	12.1*16.8	
	冊	1	御普請場出役, 御院代中, 大工賄代, 扶持米	11.6*16.4	
	冊	1	炭六十八俵	12.2*16.8	
	冊	1	炭ノ六百貳拾壹俵, 建物入用鉄物	12.3*33.9	
真田七郎左衛門他 1 名	冊	1	惣目形ノ四百三十九貫五百六十匁, 代銭六 百五十一貫六百六十文	23.4*16.4	
	冊	1	大工 35138 人半, 塗師, 御領主御寄付, 金二ノ5275 兩 2 歩銭 740 文	24.7*17.5	
御役所	冊	1	楞伽院様御代勤書差上, 由緒で本社再建奉行を強調, 真田隼人, 貞享四年銘配改, 文化11 年家老役	28.2*20.3	草稿
	冊	1	献上覚, 金 500 疋一山惣中, 新庄殿より 御船借役, 8 月 8 日	12.2*34.7	
石堂行人検断 阿部屋五米海ほか 15 名	状	1	壇廻	16.1*110.3	
	冊	1	羽黒山印鑑, 乗軽尻馬一疋, 両掛壱荷, 清 川よりの船方宿々間屋中	14.6*36.7	
	冊	1	安全坊, 松之坊, 先触, 乗軽尻一疋, 両掛 人足一人, 五大院	28.9*18.3	
	冊	1	高二千石, 松平甚三郎, 酒田御城代松平舎 人, 御家老石原源八郎他	12.2*17.4	
	冊	1	俗名藤原朝臣真田次郎大夫家久, 真田四郎 左衛門胤頼, 真田七郎左衛門永久, 真田弾 正俊永, 真田七郎左衛門永順, 真田才治郎, 真田金十郎, 真田七郎左衛門重勝など	24.4*17.4	
	冊	1	延享三年改仙臺領羽黒流修験連名帳, 御城 下, 御別当末龍善院など	12.3*34.6	
	冊	1	真言四ヶ寺と湯殿室前別当之儀争論之砌控 訴二付故実方被仰付候節書上ル控ナリ	24.9*17.1	
	冊	1	順徳院, 真田次郎大夫家久, 所司代, 後堀 河院	17.0*24.7	
大僧正	冊	1	慈眼大師様之状之写, 湯殿坊中, 酒井宮内 大夫忠勝, 二月六日, 五月晦日, 元禄年中, 享保年中, 東堀越村	14.8*19.5	
寺社御奉行所	冊	1	御城主信濃守利直公様, 南部山城守重直公様	16.5*44.8	
	冊	1	天下泰平, 国土安穩, 護国成就, 公儀御法 度者不申及国法大切相守可申事	16.3*43.6	
	冊	1	三百八拾八俵, 東林坊, 持福坊, 三光坊	11.7*15.8	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-5-411	廻章(末寺掟書)	午年9月23日	真田在庁(永秋)
玉-5-412	口上(勸化帳)	亥年11月	羽黒山別当代戒光院
玉-5-413	羽黒山法式官金之覚	江戸期	真田永縄
玉-5-414	御本社窓材木手控	江戸期	真田七郎左衛門
玉-5-415	薬効能調合法	江戸期	棟澤 (長力)徳
玉-5-416	荘厳院御院家御院代徳門院御山着之次第		
玉-5-417	日光社参行列次第		
玉-5-418	仙台・南部修験書上帳之写	大荘厳院大僧都覚諄の代に書写(文化13[1816]年4月日書上)	玉蔵坊
玉-5-419	役行者畧縁起	書写年月日 延享5(1748)年6月26日	書写した人 不動院
玉-5-420	蚤虱并夜蚊回国記		真田永良
玉-5-421	鶴岡殿様羽黒御参詣行列次第		永中
玉-5-422	寄合もの覚		
玉-5-423-1	包紙		
玉-5-423-2	覚(御役所御用書付目録請取)	酉(宝暦3[1753]力)11月21日	渡辺伴助
玉-5-423-3	御用筆笥之内書物品々之覚	壬年12月24日	安養院
玉-5-424	差上申候御触之事(末寺掟)		
玉-5-425	山役銭切手控御本坊并荒沢・月山御室		松尾坊
玉-5-426	東叡山御掟目御書出写	享保8(1723)年初冬日など	
玉-5-427	延享二年七月公儀御触書之写	延享2(1745)年7月	
玉-5-428	太業故實記	享保11(1726)年中春	
玉-5-429	貫首覚諄御代御家来江御手當覚		真田七郎左衛門, 勝木門浦
玉-5-430	宝永年中(1704~11)御巡見用覚書		真田七郎左衛門
玉-5-431	御巡見覚書		真田七郎左衛門
玉-5-432	羽黒山伏越籠堂御普請日記	宝永6(1709)年2月14日	真田七郎左衛門久武
玉-5-433	秋峯手扣		永起
玉-5-434	羽黒山と増川郷下野南 出入	享保12(1727)年7月25日	秀尚書写
玉-5-435	貫主覚諄御代惣御恩被仰渡扣	文化13(1816)年	
玉-5-436	公儀従御領私領被仰渡候写	寅(享保7[1722]年力)年7月24日	
玉-5-437	鉄砲改之砌諸事控目録	天保8(1837)年	在廳真田内匠
玉-5-438	御入院手續		
玉-5-439	羽黒山法式出世官金并補任控		真田在廳永忠
玉-5-440	御朱印御條目諸用写		
玉-5-441	山上覺書写		
玉-5-442	手向滅罪寺法蓮寺目安写	延宝9(1681)年7月日	法蓮寺
玉-5-443	神路坂日次記	延享3(1746)年3月	永秋
玉-5-444	古記		
玉-5-445	羽黒末山末院并當山往古由來集		真田在廳永忠
玉-5-446	古記		
玉-5-447	羽黒山年代記	永正5(1508)年, 永正7(1510)年	羽黒山宥栄写, 真田在廳
玉-5-448	麓檀那場并堂小屋持継目安堵覚	延享2(1745)年12月23日	永秋
玉-5-449	羽黒山峰中就立	安政4(1857)年初秋	真田永良
玉-5-450	二百回御忌執行法院宥源様御法會	文化13(1816)年子5月	

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
	冊	1	羽黒一派, 惣頭役, 頭襟改役, 東叡山,	16.5*43.6	永秋の押印アリ
	冊	1	当山本社建替大修復, 御領分町方在方, 惣勸化	14.5*37.6	
	冊	1	大越家, 官金七両貳分, 別当, 宿坊, 修験之極一官	28.0*19.0	
	冊	1	上屋柱, 下屋柱, 向拝柱,	12.5*17.1	
	冊	1	ひせん薬, 丁子, 三醒飲, 破血飲	18.7*14.1	
	冊	1	清川, 御宿矢口久左衛門, 宿料五百文	24.9*16.5	
	冊	1	御先供, 大目付, 侍, 槍持, 草履取	33.8*12.2	
御役所	冊	1	奥州南部閉伊郡長沢村, 無檀家, 大覚院など一五七院, 神子五人記載, 時之御役, 御手替正光院覚仙, 御家老, 真田外記永忠, 真田和兵衛之一, 大目付吉祥院, 平井寛弥豊峰	24.5*17.4	
	冊	1	役優婆塞, 不動明王分身, 大峰	24.7*17.2	
	冊	1	蚤乃由来	24.0*17.0	
	冊	1	御先払御徒, 白熊御槍	34.6*12.7	
	冊	1	蠟燭, 小杉原, 大杉原	12.4*16.3	
	状	1	御用筆笥之内目録部付覚, 423-3の包紙	28.3*35.1	
真田外記	状	1	御役所御用書付	14.8*22.5	
真田七郎左衛門	冊	1	御用状箱, 三軽田	14.9*37.8	
	冊	1	大先達	14.6*38.0	
	冊	1	表紙に「山役銭切手控御本坊并荒沢・月山御室松尾坊」とあり	12.7*17.5	
	冊	1	別当, 山上之衆徒, 四度加行	29.6*20.6	
	冊	1	道中宿々之儀者, 盜賊, 悪党者	24.2*17.1	
	冊	1	太業, 宥慶坊	24.6*17.2	
	冊	1	浅野上下, 真田外記, 昇院	24.3*17.3	
	冊	1	寶永七年御巡見, 山内道筋	24.1*17.1	
	冊	1	羽黒山社領千五百石	24.1*17.0	
	冊	1	真田四兵衛, 同七郎左衛門, 吹越, かり小屋	24.7*17.4	
	冊	1	檀紙, 奉書紙, 未広五本, 役者, 太刀持	23.4*16.8	秋峰にかかる物品費用などを記す
	冊	1	蛮曆	29.5*19.2	
	冊	1	恩分, 麓, 手向村, 別当所, 檀那場, 真田七郎左衛門	24.3*17.4	
	冊	1	御百姓質田地御裁判之儀, 公儀,	24.0*17.3	
	冊	1	鉄砲御証文, 本坊, 御納戸, 在庁,	25.0*17.4	
	冊	1	清川宿, 惣代, 年行事, 目付	24.1*17.0	
	冊	1	金七両貳歩, 大越家, 別当, 能除堂,	28.6*18.3	
	冊	1	御朱印之写, 寛文五年七月十一日, 千五百石余	29.1*19.7	
	冊	1	清僧衆徒四拾貳坊, 妻帯三巻百坊, 学頭, 五先達, 宝生院, 宝前坊, 得内坊, 花蔵坊, 薩摩坊,	24.4*17.2	
	冊	1	拙僧, 羽黒山, 手向村, 真言宗, 法連寺	25.3*17.5	
	冊	1	麓赤坂より神路坂迄, 階道普請	24.5*17.3	
	冊	1	羽黒山別当執行職覚書, 御朱印千五百石	24.1*16.9	
	冊	1	三社権現御本地, 修験宗旨	25.0*17.9	
	冊	1	羽黒山執行代々系圖, 吉祥院蔵	24.3*17.0	
	冊	1	月山権現, 羽黒権現	16.5*22.4	市野村斉藤源七が書写
	冊	1	檀那場, 白銀, 金蔵坊, 延命坊, 薬師坊, 桜林坊,	24.5*17.1	
	冊	1	大宿, 執行, 先達, 案内者,	24.5*17.5	
	冊	1	華蔵院, 智憲院, 正善院, 普賢堂, 竹之院,	24.8*17.0	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-5-451	諸継目御禮祿大 控	嘉永 5(1852)年間 2月	真田七郎左衛門
玉-5-452	執行宥俊様御法會	文化 7(1810)年 12月 4日	
玉-5-453	御恩分坊号之事		
玉-5-454	松聖執行次第	享保 2(1717)年 極月 日	
玉-5-455	南部閉伊郡御末流修験御改帳之写	寛延 3(1750)年 午 9月	
玉-5-456	荒澤不動尊覺書	延宝 7(1679)年 6月	
玉-5-457	御巡見様御下二付道中見分帳	延享 3(1746)年 3月	板清治郎右衛門, 荒竹笹左衛門
玉-5-458	鶴岡役人中と往復之留	延享 4(1747)年 4月	新町弥次兵衛義付
玉-5-459	羽黒山四季之峯次第		真田久武か
玉-5-460	入峯次第覚	享保 14(1729)年 8月	
玉-5-461	寺山之号并常火海号衆徒出覺書	享保 8(1723)年 日	真田久武
玉-5-462	享保五子年拝借米願往復書翰写	享保 9(1724)年	真田七郎左衛門久武
玉-5-463	新金銀を以當戌十一月より通用可仕覚	戌閏 10月	
玉-5-464	御巡見覺書		
玉-5-465	閏七月廿四日奉行所御吟味并廿九日差上候願書写	寛政 9(1797)年 閏 7月 29日	羽黒山
玉-5-466	本末并分限御改帳堂社改帳	延享 2(1745)年 乙丑 9月	真田七郎左衛門
玉-5-467-1	包紙		
玉-5-467-2	松役補任状	文政 6(1823)年 12月 29日	別當執行覚諄
玉-5-468-1	包紙		
玉-5-468-2	檀那場證文	元禄 3(1690)年 7月 15日	羽黒山執行別當公雄代和合院照寂
玉-5-469-1	包紙		
玉-5-469-2	檀那場免許状	文化 13(1816)年 8月 20日	覚諄
玉-5-470-1	包紙		
玉-5-470-2	松役補任状	文久 2(1862)年 1月 晦日	別當執行官田
玉-6-471-1	断簡		
玉-6-471-2	羽黒山繪圖		
玉-6-472	最上義光書状断簡	8月 25日	最上義光
玉-6-473	御供次第断簡		
玉-6-474	書状断簡	正月 14日	
玉-6-475	鉄砲改に付申上状雛形		
玉-6-476	包紙		
玉-6-477	包紙		
玉-6-478	忌日一覽		
玉-6-479	書状	申 12月	真田七郎左衛門
玉-6-480-1	包紙		
玉-6-480-2	添状	9月 3日	
玉-6-480-3	褒美		
玉-6-481	辨宥書状	正月 13日	辨宥
玉-6-482	某書状	5月 4日	
玉-6-483	添状		本多五郎兵衛, 山口三左衛門
玉-6-484	松木之覚		
玉-6-485	某書状		
玉-6-486	圓成院書状	4月 26日	圓成院
玉-6-487	書状案断簡		
玉-6-488	生田忠助書状	3月 25日	生田忠助
玉-6-489	書状	10月 20日	觀理院, 信解院
玉-6-490	書状	巳 7月 17日	林光院, 真田七郎左衛門
玉-6-491	覚	3月	後藤忠右衛門
玉-6-492-1	覚	3月 5日	遠藤某
玉-6-492-2	覚	3月 6日	
玉-6-492-3	覚	2月 6日	肝煎五郎兵衛
玉-6-492-4	断簡		

受取人	形態	数量(枚数)	キーワード	大きさ	備考
	冊	1	三先達職継目。色衣継目、日月寺住職継目	24.4*17.2	
	冊	1	文化七午年十二月四日、宥俊様百五十回忌	24.6*17.0	
	冊	1	山城坊、宝暦三年七月十四日酉智圖坊、来福坊	24.8*17.5	
	冊	1	七月十五日補任改、当役二人	24.1*17.0	
	冊	1	奥州南部閉伊郡長沢村、大覚院、同村長覚院	14.8*38.2	
	冊	1	荒沢髻剪不動尊、能除太子	24.1*16.5	
	冊	1	白川御国境、郡奉行、白坂、御本陣	24.0*17.3	
	冊	1	古川端、手向、弥次兵衛、正光院	24.0*16.7	
	冊	1	四季峰、春峰、夏峰、照賢	24.4*17.0	
	冊	1	元禄二年、玉蔵坊、真田重勝、嫡子、久武、入峰次第	25.0*17.2	
	冊	1	貞享元年、掟目、制札、御執当圓覚院公雄	24.7*17.3	
	冊	1	土井伊代守殿、住心院、去子年、作毛、餓死	24.1*16.9	
	冊	1	金吹直、乾字金、通用、停止	23.6*15.9	
	冊	1	常憲院様御代、御巡見、道掃除、文昭院様御代	23.6*17.0	
	冊	1	聖立院、本道寺、真言、御朱印、江戸、	24.0*17.3	
	冊	1	社領御朱印、千五百石餘	24.0*17.0	
	状	1	補任松役、位上、玉蔵坊	51.9*37.0	
玉蔵坊	状	1	松役補任	38.5*52.5	
	状	1	檀那場證文、真田七郎左衛門	52.5*37.4	
在麿真田七郎左衛門	状	1	奥州南部之内閉伊四拾八郷他	37.3*52.3	
	状	1	免許状、玉蔵坊	52.9*38.4	
玉蔵坊	状	1	奥州南部之内閉伊四拾八郷他	38.4*51.8	
	状	1	補任松役、位上、玉蔵坊	52.3*40.5	
玉蔵坊	状	1	松役免許	39.7*52.4	
	状	1	羽黒山繪圖	31.9*42.9	
	状	1		155.3*208.9	
上下旬長吏	状	1	東福	28.5*10.5	
	状	1		14.3*45.7	
	状	1		14.0*135.2	
	状	1		29.8*38.1	
玉蔵坊	状	1	古例状、玉蔵坊、包紙のみ	59.7*46.6	
	状	1	御守護御師、真田在麿、包紙のみ	51.7*38.8	
	状	1	権大僧都永忠、文化十五(1818)戊寅年三月十日	28.5*21.0	
	状	1	玄米二俵、金三百疋	17.4*64.3	
	状	1	真田七郎左衛門、玉蔵坊	28.4*37.1	
真田七郎左衛門	状	1	褒美	15.9*33.4	
	状	1	褒美	30.7*42.3	
真田七郎左衛門	状	1	改元	31.4*41.6	
雲林院、真田七郎左衛門	状	1	御巡見	29.0*38.4	
菅治左衛門、吉井源治	状	1	前書之通、証文	24.4*16.7	
	状	1	西山、有木、丸木六本、東山、	16.6*23.5	
	状	1	長門守、	29.7*38.8	
御代官中	状	1		14.9*30.5	
	状	1	鉄砲改	14.4*27.6	
真田七郎左衛門	状	1	鉄砲証文、病氣	14.5*45.6	
真田七郎左衛門、中山平兵衛	状	1	留守居光明院	31.7*45.5	
堀越村 叶野甚左衛門	状	1	堀川より清川まで	14.7*39.0	
遠藤希右衛門	状	1	在候通、申来、肝入	13.6*16.4	
希左衛門	状	1		14.5*13.6	
松川甚兵衛	状	1		13.7*13.5	
	状	1		14.5*8.0	
				14.6*12.5	注：492-3の断簡

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-6-493	覚		
玉-6-494	書状断簡		新大夫
玉-6-495	普請初穂之覚		
玉-6-496	在鷹錢取立之覚		
玉-6-497	生田忠助書状	7月3日	生田忠助
玉-6-498-1	書状案	6月22日	真田七郎左衛門
玉-6-498-2			
玉-6-499-1	包紙		
玉-6-499-2	書状	安政5(1858)年9月	三井新十郎
玉-6-500	白井久左衛門・正光院往復書状	6月13日	白井久左衛門,(正光院返事)
玉-6-501	覚		
玉-6-502	書状	3月25日	両納戸
玉-6-503	書状	8月4日	万性坊他3名
玉-6-504	書状	霜月25日	
玉-6-505	口上書	7月18日	能性院
玉-6-506	口上書	8月3日	真田七郎左衛門
玉-6-507	包紙		
玉-6-508	書状	霜月24日	最教院
玉-6-509	口上書		
玉-6-510	書状		吉田七郎左衛門
玉-6-511	書状	4月25日	殊光院
玉-6-512	書状	3月19日	長房坊圭満
玉-6-513	包紙		
玉-6-514	覚	正徳2(1712)年9月	
玉-6-515-1	掟断簡		
玉-6-515-2	書状	戌11月12日	生田忠助
玉-6-515-3	断簡		
玉-6-516	書状	26日	寶然院
玉-6-517	書付		
玉-6-518	書状	3月9日	
玉-6-519	通達		羽黒山別當
玉-6-520	覚		真田在麿か
玉-6-521	包紙		
玉-6-522	断簡	戌3月5日	
玉-6-523	書状	7月12日	養清坊
玉-6-524	書状	4月10日	最教院
玉-6-525	書状	3月15日	生田忠助
玉-6-526	書付		
玉-6-527-1	水天宮御守		
玉-6-527-2	護符		
玉-6-528	書状	9月3日	曾根新蔵
玉-6-529	書状	10月11日	薬師坊他3名
玉-6-530	三山真影図		
玉-6-531	覚	4月16日	名主甚右衛門
玉-6-532	包紙		
玉-6-533	覚	延享3(1745)年5月2日	長慶坊(羽黒山麓手向町肝煎)
玉-6-534	書付		
玉-6-535-1	包紙		
玉-6-535-2	書状		木村嘉右衛門
玉-6-536	米見証文願	11月20日	米良清八他4名
玉-6-537	書状	閏6月29日	宮内
玉-6-538	覚		若良
玉-6-539-1	書付	9月24日	

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
	状	1	御札	13.5*25.3	
松之坊	状	1		13.6*19.1	
	冊	1	間数, 四間に二間半	12.1*34.1	
	状	1	貳貫七百文	14.3*43.5	
真田七郎左衛門	状	1	文殊院	14.8*27.1	
安養坊	状	1		14.5*62.5	注: 他に一枚書状案あり 498-2
				14.4*38.4	
	状	1	石巻添管	27.7*32.1	
阿部屋五郎治他 18 名	状	1		16.3*106.2	
正光院,(白井久左衛門)	状	1	手向村弥次兵衛死後	29.7*37.8	
	状	1	手向, 八日町	14.4*15.1	
真田七郎左衛門	状	1	病氣, 鉄砲証文	14.9*31.1	
真田在麿	状	1	三光院新客, 九石	12.1*17.9	
	状	1	性源院	14.5*42.3	
真田在麿	状	1	檀那, 仙台	15.2*16.6	
三光坊	状	1	在麿役銭	15.7*15.4	
	状	1	柳営の秘圖, 包紙のみ	23.9*32.0	
真田七郎左衛門	状	1	隠居, 性源院	14.5*90.4	
	状	1	小関貞右衛門, 私の所意, 麓	24.3*33.9	
観理院, 信解院	状	1	御門跡, 御目見	29.6*37.9	
真田七郎左衛門	状	1		14.6*17.9	
真田七郎左衛門	状	1	金子百疋	35.5*50.7	
	状	1	高木五郎, 真田七郎左衛門, 包紙のみ	27.4*37.7	
	冊	1	評定之面々江, 被仰出御書付	14.9*37.7	
	状	1	松聖死亡	14.4*4.3	
玉蔵坊	状	1	臨時之松役	14.4*35.7	
				14.4*34.2	
御代官中	状	1	御巡見, 堀越村	24.0*33.3	
	状	1	延命観音経	15.7*13.7	
真田七郎左衛門	状	1		16.8*24.1	
御津止所	状	1	羽黒山松勘進之米	15.1*20.0	
閉伊村名主	状	1	閉伊乃村付覚	31.7*40.8	
	状	1	羽黒山執行御代々, 持主在麿, 包紙のみ	43.7*31.9	
	状	1	白井嘉左衛門, 鉄砲証文	17.4*6.6	
真田七郎左衛門	状	1	親文, 荒川	28.8*36.9	
真田七郎左衛門	状	1	御掟目, 御書出等写	14.9*74.4	
真田七郎左衛門	状	1	鉄砲証文	14.9*33.0	
	状	1	能除大師	22.8*13.8	
	状	1	水天宮御守という包紙の中に護符あり	23.2*14.9	
				7.7*5.2	
真田七郎左衛門	状	1	内談	14.3*33.8	
真田七郎左衛門他 3 名	状	1	長門守	27.6*37.9	
	状	1	三山真影	41.6*19.4	
真田七郎左衛門他 2 名	状	1	御巡見様, 御名主之覚	14.9*25.4	
	状	1	銀子二枚, 包紙のみ	36.1*49.7	注; 綴り紐
山口勘兵衛様御内, 牛島嘉三五, 西田重躬	状	1	指上申手形之事	28.9*38.3	
	状	1	御巡見の際の役などの書付か	15.4*121.2	
	状	1	女川組, 添翰	20.6*26.1	
五右衛門他 15 名	状	1	羽黒山御師真田在麿, 檀那	14.6*83.5	
秋山彦太手代室岡茂左衛門	状	1	子年年貢米	29.5*11.9	
松之坊	状	1	守札	13.5*20.9	
	状	1	中興真田金十郎古跡	16.4*119.0	
	状	1		14.7*40.3	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-6-539-2	書付	10月18日	山口圓之助
玉-6-540	覚		順治治左衛門
玉-6-541	覚		
玉-6-542	書状	3月19日	延命坊
玉-6-543	書状	9月28日	良学坊他3名
玉-6-544	包紙		
玉-6-545	包紙		
玉-6-546-1	書状		
玉-6-546-2	書状	3月8日	大勝寺
玉-6-547	書状	6月10日	佐藤半兵衛, 佐藤次郎右衛門
玉-6-548	覚		
玉-6-549	書状	閏6月29日	安吾左衛門
玉-6-550-1	書状	正月27日	疋田市右衛門, 重輝
玉-6-550-2	断簡		
玉-6-551	書状	午12月23日	圓覚院, 住心院, 願王院
玉-6-552	付札	万治3(1660)年極月22日	
玉-6-553	偈		
玉-6-554	包紙		
玉-6-555	偈		
玉-6-556	書状	9月5日	圓珠院, 圓覚院
玉-6-557	般若心經		
玉-6-558	覚		
玉-6-559	書状土代		
玉-6-560	書上	正徳6(1716)年4月25日	
玉-6-561	包紙		宮内
玉-6-562	覚	正徳6(1716)年6月16日力	
玉-6-563	書状断簡		能林院
玉-6-564	新客見舞錢覚	7月15日	能林院
玉-6-565-1	包紙		
玉-6-565-2	書状	2月25日	仏頂院権僧正山海,
玉-6-566	新客見舞錢覚	7月8日	能林院
玉-6-567	口上と覚		
玉-6-568	覚	9月22日	三井心公坊
玉-6-569	法華経, 第三		
玉-6-570	公儀御触書写	酉8月, 酉11月	覚王院, 伝解院
玉-6-571	書状	2月	覚王院, 惠恩院
玉-6-572	覚		
玉-6-573	法華経第五卷		
玉-6-574	法華経観音品	天明6(1786)年間10月	
玉-6-575-1	包紙		
玉-6-575-2	花びら(散華)二枚		
玉-6-575-3	花びら(散華)四枚		
玉-6-576	郵便切手帳		
玉-6-577	御帰山御手文		
玉-6-578-1	包紙		
玉-6-578-2	書状	5月14日	菅谷平左衛門

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
五大院	状	1		14.3*48.7	
	状	1	八寸釘	28.2*37.0	
	状	1	亥年年行事覚, 鶴岡寺社役, 町野七郎左衛門, 石原伊右衛門	22.4*30.2	
真田七郎左衛門	状	1	小納戸, 鉄砲証文	16.6*32.3	
御役人	状	1	人足, 御見届	15.3*17.3	
	状	1	上, 包紙のみ	29.9*19.7	
	状	1	包紙のみ	32.0*21.6	
	状	1	善龍院, 登山	16.2*33.3	
真田在麿	状	1		16.3*66.6	注: 546 - 1 と連続
真田七郎左衛門, 遠山十郎右衛門	状	1	羽黒参詣之道, 道者	30.9*42.4	
	状	1		14.3*36.3	
羽黒山松之坊	状	1	在麿	16.7*66.4	
真田七郎左衛門	状	1	扇子	31.5*45.2	
	状	1	白紙断簡	17.3*10.2	
	状	1		15.4*83.8	
	状	1	増川山, 羽黒衆徒	24.0*33.6	
	状	1	自我得佛来	28.9*35.4	
	状	1	松役中役所, 包紙のみ	36.7*28.7	
	状	1	六大無得常瑜伽	24.0*37.3	
羽黒山真田, 吉田平次兵衛	状	1	佐竹右京, 金道主水	35.0*49.2	
	状	1	般若心経	14.8*40.4	
	状	1	鶴岡寺社役所, 鉄砲改御役所, 享保十七年三月廿日, 本多五郎兵衛, 山内三右衛門, 菅治衛門, 吉井源次	15.0*18.8	
	状	1	在庁役	14.7*37.2	
	状	1	御領巡見衆, 御勘定衆村田右衛門, 内山小十郎, 御目付竹本十右衛門, 堀越村,	14.6*11.5	
松の坊	状	1	仙台石越肝煎宮内, 6 - 537 書状の包紙か	27.7*15.2	
	冊	1		14.8*37.4	
真田外記	状	1	在庁役, 本吉	14.4*36.7	
真田在庁	状	1	仙台元吉郡の4人の新客	14.3*37.7	
	状	1	深達院僧正, 光明院	28.5*18.3	
真田七郎左衛門, 寺岡将之進	状	1	寺院焼失, 見舞いお礼	29.7*40.8	
真田在庁	状	1	仙台元吉郡の3人の新客	29.6*38.4	
	状	1	御宿の軒, 八百屋三軒の目録	30.2*49.9	
	状	1	金三朱	14.3*28.6	
	冊 (折本)	1	天台沙門蔵供養, 主覚研	28.1*1263.8	
	状	1	灰吹銀, 鍍銀, 銀座	14.8*38.4	
	状	1	羽黒山出入裁許	24.2*25.3	
	状	1	栗原郡二之迫, 十月二十二日七過, 石森明樂院に着, 出迎之有	28.5*36.1	
	冊 (折本)	1	主覚研	28.1*1223.2	
	冊 (折本)	1	東叡山現龍教院沙門鈴然, 羽黒山吉祥, 正應坊孝榮	29.4*681.0	
	状	1	羽黒山正遷, 花びら, 明和五年八月十八日, 真田兵庫頭	32.0*43.6	
	状 (包紙)	1(花びら2枚)	明和六年五月十八日, 御本社御普請	17.2*24.6	
	状 (包紙)	1(花びら4枚)		19.7*26.1	
	冊	1	第二号郵便切手帳	17.0*12.3	
	冊	1	御本社	14.0*18.6	
	状	1	鉄砲御用袋	30.0*19.5	
	状	1	惣持院	34.1*47.6	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-6-578-3	書状控	正月 29 日	真田右衛門
玉-6-578-4	包紙		
玉-6-578-5	口上書	9 月 20 日	幸左衛門
玉-6-578-6	書状	卯月 18 日	長床坊
玉-6-578-7	包紙		
玉-6-578-8	覚		
玉-6-578-9	覚		
玉-6-578-10	表白		
玉-6-578-11	覚		
玉-6-578-12	略絵図		
玉-6-578-13	口上	3 月 22 日	光林坊
玉-6-578-14	書状	4 月晦日	相馬小十郎正俊
玉-6-578-15	覚		正穩院知事
玉-6-578-16	新客見舞役銭覚	卯 7 月 9 日	卯林院
玉-6-578-17	口上書	6 月 25 日	北之隠居
玉-6-578-18	戒臈太業座配帳	明和 3(1766)年 8 月	
玉-6-578-19	書状	4 月 5 日	愛染院
玉-6-578-20	口上	3 月 14 日	雲林院
玉-6-578-21	覚		
玉-6-578-22	包紙		
玉-6-578-23	包紙		
玉-6-578-24	?	3 月 14 日	
玉-6-579	書状	卯月 18 日	大勝寺
玉-6-580	覚	安政 5(1858)年 9 月	
玉-6-581	覚	9 月 20 日	山口兵衛之助
玉-6-582	書状	2 月 10 日	深達院覚淳
玉-6-583	書状	5 月 4 日	雲林院, 真田七郎左衛門
玉-6-584	南部遣候写	享保 12(1727)年閏正月 15 日	
玉-6-585-1	書状控	10 月 11 日	真田四郎兵衛
玉-6-585-2	書状	3 月 4 日	木村三郎右衛門
玉-6-586	覚断簡		
玉-6-587	覚断簡		
玉-6-588	写		
玉-6-589	請取状	享保元(1716)年 7 月 13 日	林光院, 真田七郎左衛門
玉-6-590	覚		
玉-6-591	口上覚	12 月 16 日	玉蔵坊
玉-6-592	書状	11 月 20 日	恵成坊
玉-6-593	一札	亥 6 月 6 日	真田七郎左衛門
玉-6-594	覚		
玉-6-595-1	書状断簡		
玉-6-595-2	書状断簡	3 月 26 日	仲右衛門
玉-6-596	法華経観音品		
玉-6-597	書状	3 月 18 日	生田忠助
玉-6-598	口上	亥 6 月日	
玉-6-599	書状	5 月 20 日	加藤未右衛門重治
玉-6-600	書状	9 月 11 日	能林院
玉-6-601	畧法華		
玉-6-602	断簡		
玉-6-603	書状土代		
玉-6-604	書状	3 月 19 日	光林坊
玉-6-605	書付	9 月 29 日	

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
斎藤左五右衛門	状	1	村杉村, 明學坊	15.1*14.4	
	状	1	月山行者小屋, 安堵目録, 大黒坊	23.7*32.5	
真田七郎左衛門	状	1	在庁役銭, 光林坊	15.3*44.0	
真田七郎左衛門	状	1	香料, 青銅百疋	35.3*49.6	
	状	1	松之坊, 羽州羽黒山, 仙臺三之迫石越村北郷肝煎, 某左衛門	26.2*25.9	
	状	1	正徳二年十一月四日に代官の役被仰, 禮那場	14.6*12.9	
	状	1	二千五百石, 山口官兵衛	14.9*37.8	
	状	1	能除太子	35.9*50.0	
	状	1	元禄年中, 羽黒出入, 大勝寺	14.7*37.2	
	状	1	天羽杉畑, 平治郎	24.5*33.8	
生田外記	状	1	鉄砲証文	14.8*29.7	
雲林院, 真田七郎左衛門	状	1	御巡見様, 羽黒山	29.2*37.4	
真田七郎左衛門	状	1	在庁銭	14.7*16.6	
真田在應	状	1	入峯, 仙台元吉郡	14.4*37.7	
真田七郎左衛門	状	1	病気	14.7*34.6	
	状	1	年行事	28.7*36.7	
真田在應	状	1		14.5*36.5	
真田七郎左衛門	状	1	死去	17.0*24.8	
	冊	1	正徳元年	15.1*39.8	注: 癒着に付き枚数数えられず
	状	1	経田村肝煎米請取覚, 宥源宥俊天宥真田七郎左衛門	29.2*36.8	
	状	1	仙臺牡鹿郡禮廻代僧, 祐長坊, 大肝入衆より御廻文四通	29.2*14.7	
	状	1	玉蔵坊	16.3*11.5	
真田七郎左衛門	冊	1	普命院, 高福寺	16.1*45.0	
	状	1	安政五年九月牡鹿通禮廻	29.4*37.2	
五大院	状	1		15.1*61.9	
法門院, 遊城院	状	1	光明院隠居進退, 月山権現	32.3*43.5	
河上四郎右衛門, 宇治勘助	状	1	御巡見様, 人馬	32.6*44.2	
	状	1	善行院, 慈聖院	14.8*143.6	
安養院, 真田七郎左衛門, 圓成院	冊	1	出入落着	14.1*38.0	
役者忠右衛門	状	1		13.4*8.5	
	状	1	羽黒蔵表, 無音村	14.7*44.0	
	状	1	石巻	15.0*36.6	
	状	1	羽黒山別当名代相廻	14.1*73.8	
鶴岡御町請負市左衛門	状	1	本社修復之萱請取	15.3*23.7	
	状	1	御鉄物不足	15.5*28.2	
	状	1	木原村, 草葺, 雲林坊	17.1*45.7	
真田七郎左衛門	状	1	持病, 祐長坊, 納戸衆, 圓成院	14.6*35.0	
御代官所	状	1	麓中, 先達	29.1*35.9	
	状	1	龍光院, 旦那引, 湯殿参詣	16.3*52.9	
	状	1	はつ尾	13.7*8.4	
沢口肝煎善吉	状	1		14.0*9.2	注: 595 - 1と連続
	冊(折本)	1		29.5*741.7	
真田七郎左衛門	状	1	鉄砲証文, 鶴岡表	14.7*43.6	
御代官所	状	1	今度麓中	17.1*23.8	
真田七郎左衛門, 林光院	状	1	羽黒山, 萱	29.3*38.2	
真田外記	状	1	在庁役銭	15.4*47.8	
	状	1	妙法蓮華経序品第一	14.3*32.5	
	状	1	十六歳	15.7*17.9	
	状	1	金子不足, 河部惣内	29.8*38.2	
生田外記	状	1	鉄砲証文	15.6*24.2	
	状	1	か毛布	14.2*21.7	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-6-606	護符断簡		
玉-6-607	書付		
玉-6-608	書状	3月21日	落合學
玉-6-609	書付	宝暦6(1756)年	
玉-6-610	書付		
玉-6-611	書状	卯10月11日	真田七郎左衛門
玉-6-612	書状	10月22日	真田本左衛門
玉-6-613	書状		真田七郎左衛門
玉-6-614	書状	閏6月29日	仙台通石越村肝煎船迫左衛門
玉-6-615	書状	11月7日	修善院
玉-6-616	書状	3月15日	真田七郎左衛門
玉-6-617	書付	申7月15日	
玉-6-618	書状断簡		
玉-6-619	断簡	寛保3(1743)年11月	執行別当代正光院辨宿
玉-6-620	覚		正隠坊知事
玉-6-621	自我偈		
玉-6-622	書状	卯10月10日	早坂藤左衛門
玉-6-623	覚	4月24日	
玉-6-624	書状断簡		
玉-6-625	断簡	3月16日	
玉-6-626	包紙		
玉-7-627	包紙断簡		
玉-7-628	書状	3月4日	最教院
玉-7-629	覚		
玉-7-630	書状	7月9日	能林坊
玉-7-631	覚		
玉-7-632	覚断簡		
玉-7-633	覚		
玉-7-634	口上案	4月28日	源長坊
玉-7-635	書状	2月11日	油屋九左衛門, 伊勢屋嘉右衛門
玉-7-636	覚		
玉-7-637	覚	4月23日	堅基左衛門
玉-7-638	書状		生田忠助
玉-7-639-1	書状	12月	牡鹿陸大肝入石井庄之助
玉-7-639-2	書状断簡		
玉-7-640	口上	3月27日	両納戸
玉-7-641	覚	4月20日	北之院
玉-7-642	書状	2月18日	北之院
玉-7-643	断簡		
玉-7-644	断簡		両納戸
玉-7-645	口上案		
玉-7-646	断簡	3月23日	
玉-7-647	断簡		
玉-7-648	書状断簡	10月4日	藤原幸次郎
玉-7-649	口上	3月9日	光林坊
玉-7-650	書状	午3月23日	
玉-7-651	書付	寛保3(1743)年閏10月23日	
玉-7-652	書付	寅8月5日	光林坊
玉-7-653-1	包紙		
玉-7-653-2	書状	10月9日	観成院

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
	状	1		12.0*8.6	
	状	1	羽黒山, 吉田孫右衛門他	23.2*32.1	
真田外記	状	1	鶴岡	14.6*52.3	
	状	1	鉄砲改, 加藤三太夫殿, 六ヶ崎坂之助他二名	14.6*10.2	
	状	1	かじかさかよりなめり川へ十丁六軒, なめり川より弘川へ十五丁	15.3*38.8	
黒坂	状	1		14.9*34.5	
元ノ方為品	状	1	北倉, 雪, 破壊	15.6*55.0	
雲林坊	状	1		14.6*23.5 (癒着に付き横広げられず)	
羽州羽黒山松之坊	状	1	一筆啓上, 在廳	16.5*44.0	
雲林院, 真田七郎左衛門	状	1	当山静謐	31.9*42.3	
生田忠助	状	1	鉄砲御証文, 御持病	14.5*30.6	
	状	1	仙台本吉郡折立村, 利性坊, 甚蔵坊	24.1*17.2	
修學坊, 長福坊	状	1	御巡引見	23.7*32.3	
	状	1		14.6*10.2	
玉蔵坊	状	1	銭三百, 貞性坊	16.3*28.0	
	状	1	自我得佛来	15.1*56.2	
真田七郎左衛門	状	1	江戸留守居加役	14.7*38.5	
	状	1	堀越村, 御傳馬五疋, 人足十五人	14.7*76.6	
	状	1	羽黒山神主真田在庁様此度御代替二付檀廻之儀	15.1*31.2	
	状	1	作太夫, 慈光坊, 清右衛門	15.9*23.4	
	状	1	仙台牡鹿郡旦那場へ檀廻山先達松之坊大肝入衆より廻文式通	26.4*19.1	
	状	1	真田七郎左衛門, 北之院	23.6*15.9	
真田七郎左衛門	状	1	性源院御病氣, 寛文年中以来御掟目	14.8*66.6	
	状	1	元文二年5月3日江戸下谷出火之節東叡山焼失, 傳拜寺	14.9*37.2	
真田七郎左衛門	状	1	宝寿院, 吉野坊	14.7*36.2	
	状	1	折紙, 尾形七郎左衛門, 藤田孫左衛門	29.2*22.1	
	状	1	松聖玉蔵坊相勤候先格之事	14.4*37.3	
	状	1	五大院様	14.6*22.6	
長慶坊	状	1	七左衛門, 羽黒役人,	14.2*74.7	
真田四兵衛, 真田七郎左衛門	状	1	銀立之儀, 御普請	32.4*45.2	
	状	1	鶴岡御家老国代 加藤在令信立他	29.2*38.0	
林光院, 真田七郎左衛門	状	1	酒田泊, 大山領	14.8*37.5	
真田七郎左衛門	状	1	鉄砲証文	14.7*52.7	
	状	1	羽黒山御師真田在庁殿此度檀廻	15.0*39.6	
	状	1		15.1*34.9	注: 639-1と連続
真田七郎左衛門	状	1	鉄砲証文, 東叡山	16.2*44.1	
真田次郎治	状	1	文庫硯箱, 結椀	14.6*33.6	
真田七郎左衛門	状	1	寒氣, 病氣, 由緒書	14.9*77.3	
	状	1	村々肝入検印, 根岸, 井内, 八金	14.8*19.3	
真田七郎左衛門	状	1	手長衆, 南部	13.8*6.9	
	状	1	松聖病死, 松役, 真田式部,	29.1*38.3	
	状	1	鉄砲役, 渡辺, 四兵衛, 鶴岡寺社奉行	16.4*23.9	
	状	1	火桶一	15.4*23.2	
	状	1	村上, 善能薬	15.7*37.7	
真田七郎左衛門	状	1	江戸便, 鶴岡	14.4*54.6	
	状	1	法印様, 御印判, 取替	14.6*24.1	
	状	1	松聖, 圓実坊, 死去	14.7*38.7	
真田七郎左衛門	状	1	玉蔵坊在庁, 見善院同行, 三之迫金成村清浄院, 床帳表	14.4*28.1	
	状	1	羽黒山, 真田外記, 真田七郎左衛門, 観成院	23.9*33.3	
真田外記, 真田七郎左衛門	状	1	転住, 寿昌院	32.5*45.7	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-7-653-3	書状控	9月19日	真田七郎左衛門, 真田外記
玉-7-654	書状	3月28日	智願院
玉-7-655	書状	10月27日	佐藤忠兵衛
玉-7-656	断簡	享保19年(1734)寅3月	
玉-7-657	断簡	明和6年(1769)	
玉-7-658	書状	7月9日	能林坊
玉-7-659	断簡	4月3日	雲林院
玉-7-660	はいしき(拝式)		
玉-7-661	書状		本性坊
玉-7-662	絵図		
玉-7-663	書状	3月11日	小関貞右衛門
玉-7-664	書状	3月20日	落合午学
玉-7-665	包紙		
玉-7-666	覚	卯5月18日	船持平八郎
玉-7-667	書状断簡		
玉-7-668	書状	9月19日	護摩堂宝積院
玉-7-669	書状	4月23日	伝法院, 圓学院(日光輪王寺)
玉-7-670	書状	6月21日	安養坊
玉-7-671	書付	巳7月	
玉-7-672	書状	9月2日	北之院
玉-7-673	絵図		
玉-7-674	書状	天明6年(1786)3月19日	真田七郎左衛門
玉-7-675	断簡		
玉-7-676	書状	12月29日	管理院, 信解院
玉-7-677	断簡		
玉-7-678	書状	5日	鳥かやつぼね
玉-7-679	阿弥陀和讃		
玉-7-680	書状		石見守
玉-7-681-1	書状	12月29日	宥源
玉-7-681-2	書状		
玉-7-682	絵図		
玉-7-683	書状	3月25日	奥津儀右衛門, 小倉弥三郎
玉-7-684	包紙		
玉-7-685-1	口上之覚案		
玉-7-685-2	口上之覚案		
玉-7-685-3	口上之覚案		
玉-7-686	書状		
玉-7-687-1	包紙		
玉-7-687-2	包紙		
玉-7-688	法華經受記本		
玉-7-689	覚	2月	覚王院, 惠穩院
玉-7-690	覚	安政5(1858)年12月	権僧正
玉-7-691	書状		普賢院
玉-7-692	書状	(元禄6[1693]年力)9月	
玉-7-693-1	包紙		
玉-7-693-2	御実名御判鑑	享保12(1727)年2月	一颯考
玉-7-694	包紙		
玉-7-695	指図		
玉-7-696	自娛集抄		
玉-7-697	書状	6月25日	仲里市正
玉-7-698	書状	4月7日	淨圓院
玉-7-699	覚		

受取人	形態	数量(枚数)	キーワード	大きさ	備考
観成院	状	1	御居転	14.2*28.5	
平井角弥, 真田兵庫, 勝木数馬	状	1	御堅固	30.5*42.2	
諦園坊	状	1	お見舞い	13.8*42.5	
	状	1	改役人, 真田七郎左衛門, 鶴岡寺社御役所, 伊黒笹右衛門	14.5*14.8	
	状	1	安善坊他	14.3*11.9	
真田七郎左衛門	状	1	石勝寺	14.5*36.9	
勇乘院, 渡部半助他	状	1		14.6*37.6	
	状	1	まづひたいをつけておがむ, つぎにてをふたつつ	18.2*24.9	印刷物
真田七郎左衛門	状	1	隠居	16.0*27.3	
	状	1	玉川, 国見村荒地	31.9*23.8	
真田七郎左衛門	状	1	鉄砲御改	14.9*18.0	
真田外記	状	1	福園院, 寺社方	14.2*40.4	
	状	1	上	36.7*29.3	
	状	1	米三俵	29.3*38.0	
	状	1	月並詫評	14.4*21.5	
信解院	状	1	大峯入峯	30.9*41.0	
花蔵院, 正穩院, 惣衆院, 渡本坊, 南湯坊, 真田七郎左衛門	状	1	一山之使僧吉祥坊, 御門主様, 住持職	31.8*44.0	
真田七郎左衛門	状	1	松木, 新規二水ぬきを切る	29.2*37.5	
真田内匠	状	1	雲請方	17.9*31.7	
真田七郎左衛門	状	1	御持病, 納戸	15.2*85.0	
	状	1	亀井町, 真田宅, 長屋門	34.7*24.6	
勝木前明院	状	1	御訴訟, 竹筒鉄砲	14.6*43.5	
	状	1	五重塔, 義光, 荒沢, 御影堂	14.8*29.3	
真田七郎左衛門	状	1	中村平兵衛, 勘定帳	31.7*45.2	
	状	1	手向より堀川, 堀川より清川	16.6*23.6	
よしたちんえもん	状	1		18.2*103.7	
	冊	1	版本, 阿弥陀和讃	12.9*18.0	
	状	1	北野参籠	19.5*104.5	
	状	1		19.8*52.6	
	状	1	除夜之御吉慶	19.8*51.3	
	状	1	作場道, 雅山藤右衛門	31.2*23.6	
佛頂院	状	1	羽黒山門主御上京	32.0*45.6	
				28.4*34.9	
	状	1	東山, 西山	29.1*36.7	
	状	1	今度論所東山, 西山	29*36.8	
	状	1	今度論所東山, 西山	29.1*36.7	
	状	1	庄中	28.9*36.0	
	状	1	控書写	31.3*23.3	
	状	1	南部御家老石井伊賀守, 俊永	36.5*28.2	
	状	1		28.0*90.9	
	状	1	羽黒山出入り	29.0*36.2	
真田七郎左衛門, 真田新七郎	状	1	家作, 五十両, 合力	17.8*49.3	
三沢御師	状	1	御守, 御巻数	32.4*47.1	
羽黒山衆徒中	状	1	入峯, 太業, 本社, 三役不動者八, 衆徒二而無之	29.0*37.5	
	状	1	御実名御判鑑巻通	30.1*39.0	
真田治郎治	状	1	御実名判形	18.5*51.7	
	状	1	御最花銀子三枚	35.6*49.1	
	状	1		88.4*49.5	
	冊	1	択賢才論	24.3*17.3	
真田外記	状	1	一筆啓上致候	31.5*44.7	
真田七郎左衛門	状	1	尊重院死去	34.6*48.2	
	冊	1	偶成詩曰, 天明五年正月元日, 恒例の通, 年禮相済申候	14.5*19.0	

真田玉蔵坊文書と同文書目録——松尾

新番号	史料名	年代	差出人
玉-7-700-1	絵図(彩色)		
玉-7-700-2	絵図(墨書)		
玉-7-700-3	世界図(墨書)		
玉-7-700-4	絵図(墨書)		
玉-7-701	書状集		
玉-7-702	切手集	明治 45(1912)年 6 月 6 日など	
玉-7-703-1	書状		
玉-7-703-2	書状断簡	文化 5(1808)年 3 月	須田兵衛左衛門
玉-7-704	書状	12 月 15 日	戒光院
玉-7-705	書状	4 月 20 日	觀裡院
玉-7-706	覚	5 月 3 日	順重坊
玉-7-707	書状	8 月 16 日	原田河内
玉-7-708	書状断簡	寅 4 月 17 日	陸方大肝入手代勘右衛門
玉-7-709	僧正胤海書状包紙		僧正胤海
玉-7-710	寺社造営由緒書断簡		
玉-7-711-1	生田忠助書状包紙		
玉-7-711-2	書状		
玉-7-711-3	書状包紙		
玉-7-711-4	書状断簡		
玉-7-711-5	覚書(献上物)	子 12 月朔日	
玉-7-711-6	五献臺覚書	吉日	
玉-7-711-7	口上書	享保 14 年(1732)9 月朔日	真田七郎左衛門
玉-7-711-8	添状	12 月 9 日	両納戸
玉-7-712	月山仏堂指図		
玉-7-713	書状	11 月 2 日	山本権之助, 進藤宇十郎信安
玉-7-714	書状	正月 19 日	
玉-7-715	書状案か	5 月 7 日	真田七郎左衛門
玉-7-716	包紙断片		

受取人	形態	数量(枚)	キーワード	大きさ	備考
	状	1	吉祥院預り山, 是より上佐太夫田	160.1*56.7	
	状	1	墓地, 畑, 六地藏	24.5*34.3	
	状	1	大江小島浜, 南海, 山崎義継	75.0*142.4	
	状	1	御白書院	39.6*54.5	
	冊 (折本)	1	覚王院権僧正, 龍王院法印	30.8*281.4	
	冊	1		12.2*17.1	
	状	1	羽黒山御師真田在廳, 檀廻	15.4*32.2	
生出堀右衛門他	状	1		15.5*59.6	注: 703-1 と連続
真田七郎左衛門	状	1		32.9*44.2	
普命院	状	1	南養坊, 日光御在山, 圓覚院	30.7*44.4	
	状	1	酒, 豆腐, うど	14.3*13.2	
御師善 坊	状 (折紙)	1	巻数	32.2*47.2	
肝入検断阿部屋五郎治・同相模 屋庄蔵・同長重丈八	状	1		14.9*38.1	
真田七郎左衛門・右連子家来中・ 手向役人中	状 (包紙)	1		27.0*39.4	
	状	1	真田次郎大夫家久, 高梨右衛門尉, 土佐林 和泉守, 奉行真田七郎左衛門	29.5*38.3	
	状 (包紙)	1	享保十四年次郎治入峰, 宥源様古例定, 小 関貞右衛門	21.7*28.5	
	状	1	惣勤化, 当秋耕作不熟, 別紙	14.4*37.0	
雲井様	状 (包紙)	1		26.6*33.6	
	状	1	月山古仏堂破損	14.7*17.5	
	状	1	文化元年十二月朔日, 栄助安堵, 御目見献 上物, 五献臺, 銭壹貫二百文, 銀五匁, 山 上三先達, 小納戸	14.4*21.5	
	状	1	山のいも, 竹の子, 昆布など	14.6*14.7	
	状	1	御証文	14.7*33.4	
真田七郎左衛門	状	1	本坊参上	14.5*17.0	
	状	1	元久元年(1204), 月山十三仏嘗之図, 裏 に詩歌か	29.0*19.0	
真田外記, 源長院	状	1	七月二十六日之御礼金, 御神領米, 米高式 百弍拾四俵,	32.2*45.0	
真田七郎左衛門	状	1	年礼, 金百疋, 本社普請	36.5*51.5	
円覚院	冊	2	別当職, 金百両程借用,	14.8*37.2	
	紙断 片	1		31.8*21.7	

The Explanatory Introduction and Catalogue of the Gyokuzoubou's Documents on Mt. Haguro

Kenji MATSUO

This paper aims to introduce the Gyokuzoubou's documents on Mt. Haguro and provide a catalogue of them. Gyokuzoubou was the chief of the Shugen priests who got married on Mt. Haguro. The Gyokuzoubou family was founded by Iehisa Sanada who was sent by the Kamakura shogunate to Mt. Haguro in 1221. The Gyokuzoubou documents has 716 records which indicate the life of the ascetic priests during mainly Edo period. So, this catalogue is useful for the religious studies of Shugendo.